

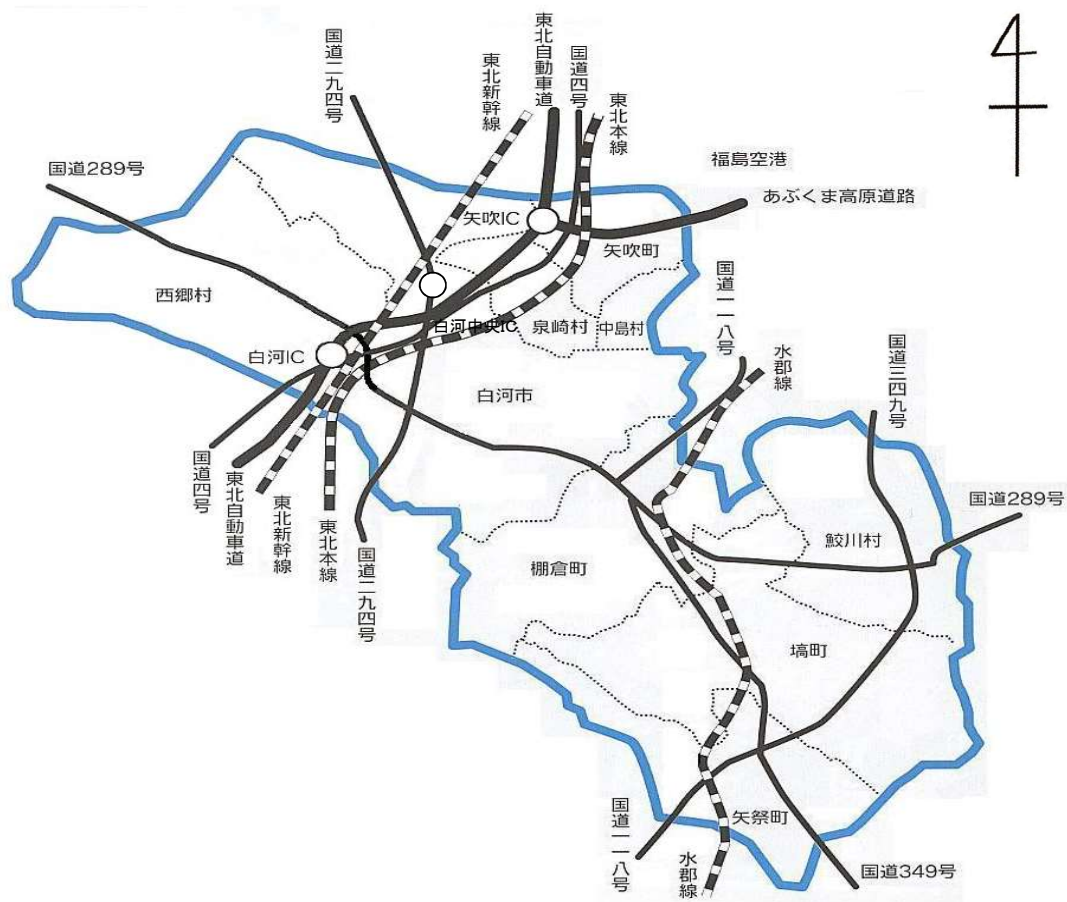
消 防 年 報

令和3年版

白河地方広域市町村圏消防本部
(令和4年刊行)

は し が き

この年報は、令和3年度における白河地方広域消防のあゆみを統計的に集録し、今後の参考に資するとともに、白河地方広域消防の実態を紹介することを目的として編集しました。

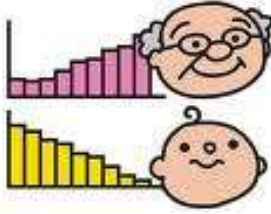
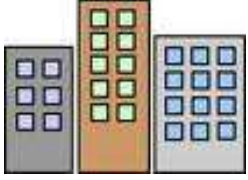


【目 次】

白河地方広域消防設立前の沿革（旧白河市消防署）	1	令和3年分月別救助活動状況	28
白河地方広域消防の沿革	2	主な救助活動の機械器具(救助隊保有数)	28
歴代消防長	10	【予 防】	29
白河地方広域市町村圏整備組合役員・議会議員名簿	10	防火対象物所属別現況	30
市町村別面積・世帯数・人口	11	防火対象物等の査察(立入検査)所属別現況	31
市町村別人口・世帯数・面積に対する消防力	11	消防用設備等点検結果報告状況	32
【総 務】	12	防火管理者選任等届出状況	33
消防庁舎の現況	13	防火管理者講習会実施状況	34
令和3年度一般会計決算見込額及び 令和4年度予算額内訳（広域圏）	13	女性・少年・幼年消防クラブの状況	34
白河地方広域市町村圏整備組合消防の組織	14	月別・工事種別建築同意処理状況	35
消防職員の所属階級別配置状況	15	所属別・工事種別建築同意処理状況	35
消防職員の年齢階級別人員構成表	16	用途別・工事種別建築同意処理状況	36
消防職員の勤続年数階級別人員構成表	16	火災予防条例等に基づく届出状況	37
広域消防力分布図	17	危険物製造所等現況	38
【警 防】	18	危険物施設数	38
消防相互応援協定締結状況	19	数量別危険物製造所等現況	38
高速道路救急担当区間表	19	容量別屋外貯蔵タンク現況	39
市町村別火災発生状況	20	危険物製造所等の立入検査実施状況（延回数）	39
市町村別・月別火災発生状況	20	危険物製造所等の申請・届出処理件数状況	40
市町村別火災原因状況	20	少量危険物等施設現況	40
覚知別火災発生状況	21	【指 令】	41
曜日別火災発生状況	21	高機能消防指令センターシステム系統図	42
過去6年間の火災発生状況	22	災害通報取扱状況	43
消防水利の状況	22	119番専用電話着信状況	43
時間別火災発生状況	22	災害通報取扱件状況比較 過去5年	44
署・分署別救急出動状況	23	119番専用電話着信件数比較 過去5年	44
月別救急出動状況	24	【消防団関係】	45
市町村別救急出動状況比較	24	福島県消防協会白河支部関係	46
事故種別・搬送人員の傷病程度調べ	25	消防団の概要	46
収容所要時間調べ	25	消防団員の年報酬額状況	46
曜日別救急出動件数調べ	25	消防団員の年齢状況	47
救急隊が行った応急処置	26	消防団員の勤続年数状況	47
事故種別・医療機関別・搬送人員調べ	27		
過去10年間の救急推移状況及び内訳	27		
救助事故種別活動推移状況	28		

一 目 統 計

令和4年4月1日 現在

構成市町村	面 積	人 口	世 帯 数
1 市 4 町 4 村	1233.08 km ²	138,338 人	55,836 世帯
			
署 所 数	消防職員数	消防団員数	消 防 予 算
消 防 本 部 消 防 署 3 分 署 8	条例定数 199人 職 員 198人 (再任用短時間勤務職員1名を含む) 福島県派遣職員2人	条例定数 3,641 人 実 員 3,327 人	1,847,793 千円 (令和4年度)
			
火 災	救 急	救 助	出火原因
58 件 (令和3年)	5,345 件 (令和3年)	15 件 (令和3年)	1 火遊び/マッチ、ライター 2 電気機器/火入れ 3 たばこ/排気管/取灰 ※その他火災、調査中は除く。
			
消 防 水 利	消防車両数	防火対象物	危険物施設数
公設消火栓 4,062 基 私設消火栓 150 基 公設防火水槽 684 基 私設防火水槽 126 基	消防ポンプ自動車14台 救 急 自 動 車12台 特 殊 車 両 3台 指揮者・広報車・連絡車 20台	特定防火対象物 1,381 件 非特定防火対象物 5,232 件	904 施設
			

白河地方広域消防設立前の沿革（旧白河市消防署）

昭和24年	7月9日	消防組織法（昭和22年法律第226号）が昭和22年12月23日公布され、附則で公布の日から起算して60日を経過した日、昭和24年8月3日から施行することにより、これを受けて自治体消防署設置について打ち合わせ会議を開催（市消防団本部に於いて）出席者 県地方課、白河市（助役、総務課長、会計課長、消防担当者、市議会議員、消防団長、消防団常備部長）
	7月13日	自治体消防署、消防吏員任用試験要領の告示。
	7月14日	第2回自治体消防設置に關しての協議会を消防団本部に於いて開催。 準備委員出席者 白河市役所（市長、助役、総務課長、会計課長）市議会議員、消防団（団長、副団長、常備部正副部長、団庶務部長）
	7月25日	消防吏員任用試験実施。
	7月27日	消防吏員任用試験合格者発表される。16名
	7月30日	消防吏員合格者全員召集し、任用服務関係等の諸説明を行う。
	8月1日	白河市消防本部（署）開庁。署長外17名任命。白河市役所分庁舎（白河市中町36）に事務所及び機械（市消防団ポンプ車1台借用）を配置し、業務を開始した。
昭和25年	4月12日	トヨタ昭和24年型、普通消防ポンプ車自動車購入配備。1台
昭和26年	5月21日	消防吏員4名増員、22名となる。（各班10名）
	10月26日	第5回県下消防署長会議を白河市にて開催。
昭和28年	1月14日	トヨタ昭和26年型、水槽付き消防ポンプ自動車購入配備。消防吏員3名増員、25名となる。
昭和29年	10月13日	消火栓1期工事79基完了。（地下式落差水源により、平均圧力2kg/c㎡～4kg/c㎡）
昭和30年	7月14日	鉄骨4本組立望楼完成、地上18m、工事費22万円。
昭和31年	3月15日	消防用中短波陸上無線電話機設置、開局。（固定局1 移動局1）
昭和32年	2月20日	危険物火災消火用として45kg台車付き、16kg背負式、8kg携帯式消火器各1基を購入、消防ポンプ自動車に搭載する。
	8月1日	正午時報の望楼サイレンはオルゴール時報に改め吹鳴時間は、6時、12時、17時とした。
昭和33年	1月20日	トヨタ昭和33年型消防ポンプ自動車購入配備し、従来の2号車は、整備の上、市消防団19分団小田川に配置替えとなる。
	4月20日	第11回県下消防大会が白河市で開催される。（国消本部長、県知事等の来賓1000余名出席）
	6月9日	白河市危険物安全協会創立総会。会員88名
	7月25日	第1回、白河市危険物取扱主任者試験施行。合格者117名。
	12月25日	第2回、白河市危険物取扱主任者試験施行。 （1）危険物取扱主任試験合格者80名（2）映写技術試験合格者9名
昭和34年	9月4日	第3回、白河市危険物取扱主任者試験施行。合格者75名
昭和36年	10月20日	無線傍受機5台購入、消防長、消防署長、消防署次長、消防団長、消防副団長宅に配備。
	11月21日	消防法施行令第3条の規定に基づき、第1回防火管理者資格講習会開催。受講者112名。
	12月12日	白河市防火管理連絡協議会結成される。
	12月26日	時報オルゴール放送施設を桜町・天神町・田町に増設。
昭和40年	3月3日	自治省消防庁長官より消防本部、消防団に「優良表彰旗」が授与される。
	4月1日	消防償じゅつ金条例（昭和40年4月1日条例第20号）を制定し、消防職団員の災害時における補償制度を確立した。
	8月9日	同条例施行規則（昭和40年8月9日規則第4号）を制定し事務手続き円滑化を図る。
昭和41年	3月24日	昭和40年度国庫補助事業による。固定式SSB、A3H型無線機取付。
	4月27日	日本損害保険協会より、トヨタジープ型消防ポンプ自動車寄贈される。「火災保険号白河」と命名。製造メーカー日造市原。
	5月2日	消防吏員2名増員、27名となる。
	11月26日	火災予防の普及徹底を全市民に喚起し、深夜火災の防止を期するため秋の火災予防運動を契機に「午後9時消防の時間」を設け、お休み前の火の用心を呼びかける。
	12月24日	白河青年会議所より救急自動車を寄贈される。「愛の基金JC号」と命名、救急業務を開始する。昭和41年式トヨペットマスターライン。
昭和42年	2月2日	消防設備士連絡協議会結成される。会員数31名。
	6月6日	救急業務実施に伴い救急業務に関する規則（昭和42年6月6日規則第1号）を制定。
	9月20日	救急協力病院を要請し、救急体制の強化を図る。
	12月7日	超短波陸上無線電話機（基地局10w、移動局5w）購入施設、救急車に装備する。
昭和43年	3月30日	消防法施行令の一部改正（昭和43年3月30日制令第47号）公布、人口4万人都市救急業務指定、同年9月1日義務化される。
	4月1日	危険物安全協会より赤バイ（消火器2本装備）寄贈され初期消火活動に備える。 消防庁舎建設2ヵ年継続事業着手。鉄筋コンクリート3階建て一部地階、延べ面積708.1㎡、望楼・鉄骨モルタル、地上高29.5m、9階（塔屋6階17.0m）工費31,300千円
	9月3日	第6回福島県総合防災訓練を開催。参加機関80団体、1,500名が参加し、多大の成果を収めた。
	12月2日	消防庁舎建設起工式。
昭和44年	2月1日	火災・救急の通報体制を確立するため、市内3タクシー会社の協力提携の上「消防通報協力員」制度を作り通報連絡体制の強化確立をみる。
	4月25日	第22回県下消防大会を白河市に於いて開催する。（市民会館）
	8月21日	消防庁舎完成（44.6.25）に伴い落成式を行う。
	9月1日	新庁舎に移転、消防業務を開始する。（白河市宇郭内222番地の52）

白河地方広域消防の沿革

昭和45年	8月	白河市及び西白河郡各町村（1市1町6村）の定例議会において一部事務組合設立が議決される。
	8月13日	福島県知事に一部事務組合設立認可を申請。
	9月 1日	福島県指令第885号をもって設立認可、同日付で白河市・矢吹町・西郷村・表郷村・東村・中島村・泉崎村・大信村の1市1町6村構成による白河地方広域市町村圏整備組合発足。
	12月	東白川郡各町村（3町1村）の定例議会にて、白河地方広域市町村圏整備組合加入が議決される。
	12月12日	福島県知事に組合規約一部変更に関する認可申請。（東白川郡3町1村が追加入のため）
昭和46年	1月 1日	福島県指令地第1113号をもって変更許可。1市4町7村で構成することになる。
	2月 5日	広域消防政令指定を県及び国に要望、その趣旨が認められ、白河市・西白河郡・東白川郡を含む1市4町7村構成の広域消防政令指定の内示により、広域消防実施計画に基づき事務作業を進める。
	3月26日	消防広域消防化体制の決定に基づき、白河地方広域市町村圏整備組合議会に次の議案を提出可決。
		1 消防本部及び消防署設置条例
		(1) 本部の名称：白河地方広域市町村圏消防本部
		(2) 本部の位置：白河市字郭内222番地の52
		(3) 管轄区域：白河市・西白河郡及び東白川郡(古殿町を除く)の区域
	3月26日	2 消防署の名称：白河地方広域市町村圏白河消防署 ※位置・管轄区域：上記に同じ。
		3 消防職員定数条例 職員定数：126名
		3月31日 消防事務の白河地方広域市町村圏整備組合への移行に伴い、白河市の消防吏員28名全員が退職4月1日付けで白河地方広域市町村圏整備組合消防吏員に移行採用となる。
	4月 1日	白河地方広域市町村圏消防本部・署発足、同日管理者による「白河地方広域市町村圏消防本部・署」の看板が掲げられ白河市から移管（寄付）された消防庁舎及び消防機械器具装備一式と白河市から移行した署長以下職員28名により広域消防の事務を開始する。
		白河市から無償譲渡及び貸与された物件は次のとおり。
		1 無償譲渡物件(S46. 3. 26議決負担付譲渡)
		(1) 消防庁舎1棟:鉄筋コンクリート3階建、一部地階 延べ面積708. 1㎡
		望楼：鉄骨モルタル、地上高29. 50m（塔屋6階17. 00m）
		※譲渡の条件（負担付）白河市消防庁舎建設事業債で昭和46年4月1日以降支払いの元利。
		償還金38, 835, 999円（元金25, 225, 182円、利子13, 610, 817円）受納者において負担。
		(2) 消防車輛
		ア 水槽付消防ポンプ自動車1台 イ 消防ポンプ自動車1台 ウ ジープ型自動車1台 エ 救急自動車1台
		(3) 消防無線
		ア 基地局…1局 イ 陸上移動局…2局
		(4) 常備消防に共する一切の備品
		2 無償貸与物件…地名：白河市字郭内222番地の52 面積：1筆、宅地309. 15㎡
	5月19日	S46年トヨタマークⅡ指令車購入、消防本部に配備。
	6月 7日	初年度第一次公募による職員採用試験を実施。
	6月29日	昭和47年4月1日発足を目標に無線従事者免許の取得。初任者教養に派遣し要員確保にあたる。
	6月29日	白河消防署に広報車(S46年式トヨタ1, 600cc)㈲古川車体工業社長古川孝吉氏より寄贈される。
	7月 9日	白河市役所に出向中の職員1名が署勤務となる。
	7月17日	消防分庁舎新築工事の設計を、次のとおり委託契約締結する。
		西郷分署：鈴木昭建築設計事務所
		矢吹分署：同 上
		東分署：斎藤建築設計事務所
		棚倉分署：同 上
		塙矢祭分署：鈴木(伸)建築設計事務所
	9月14日	鮫川出張所：同 上
		8月10日 事務吏員(女子)2名採用、31名となる。
		消防分庁舎新築工事入札の結果、次のとおり落札請負契約を締結する。
		請負業者 契約金額
		西郷分署 福島県南土建株式会社 17, 821千円
		矢吹分署 高田工業株式会社 20, 779千円
		東分署 近嵐工務店 18, 800千円
		棚倉分署 渡辺産業株式会社 19, 533千円
	10月 1日	塙矢祭分署 大滝工務店 19, 780千円
		鮫川出張所 三金興業株式会社 16, 273千円
	10月 1日	消防吏員24名採用、55名となる。
	10月25日	国庫補助事業にてジープ型消防ポンプ自動車(S46年式ニッサン)6台購入。

昭和47年	1月 5日	消防吏員22名、事務吏員1名（女子）採用、78名となる。
	2月29日	西郷・矢吹・棚倉・塙矢祭の各庁舎竣工。
	3月 3日	S47年式トヨタRH18V型救急自動車（2B型）1台購入（棚倉分署に配備予定）
	3月15日	鮫川出張所庁舎竣工。
	3月23日	4月1日開署の5分署、1出張所に設置の消防専用超短波無線電話装置完成検査に合格。（固6. 移8）
	3月24日	白河消防署に救急自動車（S46年式ニッサンGC240型）勸日本損害保険協会より寄贈される。
	3月25日	東分署庁舎竣工。
	4月 1日	消防吏員46名採用、124名となる。
		白河地方広域市町村圏白河消防署の5分署、1出張所開庁。次の人員、装備により消防業務を開始。
		西郷分署 13名 消防ポンプ自動車 1台
		矢吹分署 15名 " 1台
		東分署 13名 " 1台
		棚倉分署 15名 " 1台 救急自動車 1台
		塙矢祭分署 15名 " 1台
		鮫川出張所 9名 " 1台
	7月 8日	本部・署庁舎増築工事に伴う設計委託契約を入札の結果、（有）平木建築設計事務所と契約を締結。
	10月 1日	白河消防署、矢吹分署、棚倉分署に水槽付消防ポンプ自動車（いすゞ）国庫補助事業にて配備。
	11月 1日	本部・署庁舎増築工事に伴う工事入札の結果、県南土建工業株式会社が落札、請負契約を締結。
昭和48年	2月 9日	矢吹、東、塙矢祭各分署に救急自動車（S48年式トヨタRH18V型（2B））配備。
	3月31日	消防本部・署庁舎改築工事竣工。
	7月 1日	消防吏員8名（欠員3名補充含）、129名となる。
	7月 7日	消防吏員1名採用（欠員補充）。
	8月31日	鮫川出張所に救急自動車（S48年式トヨタRH18V型（2B））配備。
	10月16日	白河消防署に、梯子付き消防ポンプ自動車（S48年式三菱ふそう32m級）国庫補助事業にて配備。
	11月26日	東北高速自動車道の一部供用開始（白河～郡山間）により高速道の救急業務を開始する。
	12月14日	白河消防署及び西郷分署に東北高速自動車道の救急業務実施に伴い日本道路公団より救急自動車（S48年式トヨタRH18V型）2台寄贈される。
昭和49年	2月18日	条例の一部改正を提出。定数条例の一部改正…定数129名を142名に改める。
	2月27日	塙矢祭分署に水槽付消防ポンプ自動車（S49年式ニッサン）国庫補助事業にて配備。
	4月 1日	消防吏員1名採用（欠員補充）
	6月25日	消防本部の組織に関する規則の一部改正を行う。
		消防本部の事務増大化に併せ、施設及び業務の管理体制を整備充実するため従来の規則の一部を改め責任の明確化をはかる。
	6月25日	本部係を課制に改め、3課12係制となる。
		9月17日 表郷出張所庁舎新築工事入札の結果、三金興業株式会社が落札、請負契約を締結する。
	10月 1日	消防吏員6名採用、135名となる。
	11月15日	国庫補助事業により、S49年式ニッサンジープ型消防ポンプ自動車1台購入。
昭和50年	12月20日	東北高速自動車道供用開始により、白河～黒磯間上り線の救急業務を開始する。
	1月 1日	消防吏員7名採用、142名とし定数人員となる。
	3月14日	表郷出張所に広報連絡車（S50年式カローラバン）購入配備。
	3月15日	白河消防署表郷出張所庁舎竣工：鉄骨造・2階建・274.56㎡・建設費・25,950千円
	4月 1日	消防署の組織に関する規定の制定。
		表郷出張所の開所に併せ従来の署の組織規定を廃止し新たに組織の整備強化。
		白河消防署表郷出張所次の人員、装備により消防業務を開始する。
	8月 4日	職員9名配置：消防ポンプ自動車1台：広報連絡車1台。
昭和51年	8月 4日	消防吏員1名採用（欠員補充）。
	9月	白河消防署に勸日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車（S50年式トヨタ）寄贈される。
	2月24日	白河消防署に広報査察車（S51年式カローラバン）配備。
昭和52年	7月 1日	消防吏員1名採用（欠員補充）。
	6月11日	救急業務医療診察協力推進報償金支給に関する要綱制定。
		救急業務の需要の増加に伴い医療機関の協力体制を確立するため、報償金支給制度化される。
昭和53年	9月27日	白河消防署に消防ポンプ自動車（S52年式トヨタジープ型）国庫補助事業にて配備。
	1月27日	塙矢祭分署に広報連絡車（S53年式コロナバン1,600cc）配備。
	2月28日	矢吹分署に広報連絡車（S53年式コロナバン1,600cc）配備。
	3月 4日	消防職員定数条例の一部改正。
	3月 4日	矢祭・大信2救急分遣所設置に伴い職員の増員のため、定数142名を160名に改める。
	5月19日	消防本部に指令車（S53年式トヨタクラウン2,000cc）配備。
	9月22日	白河地方広域市町村圏整備組合救急業務規則の一部改正。救急分遣所設置運用を図るため。
	11月 1日	消防吏員14名採用、156名となる。

昭和54年	2月 1日	消防吏員1名採用（欠員補充）。
	2月 5日	矢祭救急分遣所(旧)自動車工業会から救急車(S54年式ニッサン2B型) 寄贈される。
	3月 9日	消防本部及び消防署設置条例の一部改正。
		業務の多様化と救急施設の増設により、棚倉分署を署に昇格、併せて鮫川・表郷の2出張所を分署に昇格、機構の一部を改組し、所管事務の分轄処理化をはかる。
	3月20日	大信・矢祭両救急分遣所庁舎竣工。
		大信救急分遣所 鉄骨造平屋建、144.00㎡・建設費、16,700千円
		矢祭救急分遣所 鉄骨造平屋建、145.60㎡・建設費、16,900千円
	3月23日	消防本部の組織に関する規則の一部改正。
		警防課に「救急」を加え、警防救急課とし整備を図り職務に適應する階級職員をあて業務の効率化と処遇の一部改善を行う。
		消防署の組織に関する規定の一部改正。
		救急分遣所設置に伴う一部改正ほか、職務に適應した階級職員を当てるため改善を行う。
	4月 1日	大信救急分遣所に福島県農業共済組合連合会から救急自動車(S54年式ニッサン2B型) 寄贈される。
		消防本部、署設置条例の一部改正、白河消防署棚倉分署が棚倉消防署に昇格、鮫川出張所・表郷出張所がそれぞれ分署に昇格、従来白河消防署管轄区域の塙矢祭分署・鮫川分署が棚倉消防署管轄となる。
		大信・矢祭救急分遣所、次の人員装備により業務開始。 大信救急分遣所6名配置・救急自動車1台、矢祭救急分遣所6名配置・救急自動車1台。
	5月25日	第32回県下消防大会を白河市民会館で開催。殉職者慰霊祭は24日、白河市中央公民館で開催。
	6月19日	棚倉消防署・西郷分署に広報連絡車(S54年式コロナバン1,600cc) 更新配備。
	11月 1日	消防吏員 1 名採用、157名となる。
昭和55年	3月28日	組合議会に次の条例一部改正を提出議決される。
		消防本部及び消防署設置条例の一部改正。
		矢吹分署を矢吹消防署に昇格と管轄区域の一部改正を行う。
	4月 1日	消防本部・署設置条例の一部改正により白河消防署矢吹分署が矢吹消防署に昇格従来白河消防署管轄区域であった東分署が矢吹消防署の管轄となる。
	6月15日	消防吏員2名採用、159名となる。
昭和56年	8月 1日	消防吏員1名採用、160名となる。
	3月 2日	組合議会に次の条例一部改正を提出議決される。 定数条例の一部改正…定数160名を166名に改める。
	3月27日	消防本部にマイクロバス(S56年式人員輸送用29人乗り3,800cc) 配備。
	8月24日	昭和56年度林野火災用消防施設整備補助事業にて可搬式散水装置50個購入塙矢祭分署に配備。
昭和57年	3月 3日	白河地方広域市町村圏整備組合消防施設整備基金条例制定。
	4月 1日	消防吏員10名採用。166名となる。
	8月 1日	職員給料計算を栃木計算センター（TKC）に委託。
昭和58年	4月 1日	消防吏員3名採用（退職に伴う欠員補充）定数166名。
	9月 7日	白河消防署に剛日本消防協会から救急車(トヨタ2B型) 寄贈される。
		白河地方広域市町村圏消防機構合理化委員会、11名の委員をもって構成、第1回の委員会が開催。
	10月 1日	棚倉消防署に救急車(トヨタ2B型) 棚倉消防署鮫川分署にポンプ車(トヨタBD-1型) を更新。
昭和59年	11月21日	消防本部に剛日本消防協会から防火広報車(トヨタハイエース9人乗り) 寄贈される。
	4月 1日	四週一回交替半休制実施される。
	7月 4日	消防機構合理化について委員会から昭和59年6月12日付で答申が出され、これが答申に法り合理化を進める事了承を得る。
	8月 7日	消防本部庁舎建設についてS60年、S61年の継続事業で実施する旨了承を得る。
	10月19日	第1回幼年消防白河地方大会を県営白河体育館にて開催する。参加者1,800名。
	12月 6日	白河消防本部に指令車(ニッサンブルーバード1,800cc) 更新配備。
昭和60年	12月28日	矢吹消防署に救急車(トヨタ2B型) 更新配備。
	3月15日	日本損害保険協会から救急車(トヨタ2B型) の寄贈を受け西郷分署に配備。棚倉消防署にポンプ車(トヨタBD-1型) 更新する。
	4月 1日	東北自動車道に関する救急業務に係る関係関連事務を西郷村と矢吹町に委託する。
		消防吏員4名採用（退職に伴う欠員補充）。定数166名 機構見直しに伴い、三課制（総務・警防救急・予防）から二課制（総務・消防）へ移行。
	4月24日	東分署に福島県農業共済組合連合会から救急車(ニッサン2B型) 寄贈される。
	8月 2日	白河消防署に防火広報車（トヨタカーナ1,500cc）更新配備。
	8月29日	表郷分署に日本消防協会から救急車（トヨタ2B型） 寄贈される。
	9月28日	白河消防署に消防ポンプ自動車（トヨタBD-1型） 国庫補助事業にて配備。
	10月18日	第2回幼年消防白河地方大会（於：県営白河体育館）を開催する。参加者3,274名。
	11月22日	西郷分署及び東分署に小型水槽付ポンプ自動車（CD-1型） 更新配備。
	12月12日	白河地方広域市町村圏消防本部庁舎建設起工式。白河市字立石山15番地の1・建設費534,515,000円

昭和61年	3月 5日	消防長庁長官表彰旗を棚倉町消防団と連名で受賞・披露式を6月18日、棚倉町で行う。
	4月 1日	消防吏員3名採用（退職者に伴う欠員補充）。定数166名
	8月30日	福島県総合防災訓練が白河市を会場として実施される。
	10月18日	消防本部及び白河消防署の業務を白河市字立石山15番地1の新庁舎で正午から開始。
	10月20日	新庁舎開庁式を行う。
	10月30日	第3回幼年消防白河地方大会（於：県営白河体育館）を開催する。参加者3,000名。
	11月21日	福島県知事の出席を得て新庁舎落成式を挙行。
	11月27日	仮称矢吹消防署泉崎中島分遣所庁舎建設起工式。 泉崎村大字北平山字下原12番地の2。30,800,000円
昭和62年	1月 8日	棚倉消防署塙矢祭分署へ2B型救急車（ニッサンキャラバン2,000cc）更新配備。
	3月27日	合理化により泉崎中島分遣所が4月1日から新発足に伴い、応答専用の留守番電話機能取り付け。
	4月 1日	消防吏員2名採用（退職に伴う欠員補充）。定数166名
		矢吹消防署泉崎中島分遣所を新設・業務開始。水槽付小型ポンプ車（CDⅠ型三菱キャンター）、救急車（ニッサンキャラバン2,000cc）国庫補助、広報連絡車（ニッサンブルーバード1,600cc）を購入配備。
		合理化に伴い開所・昇格・名称変更等を行う。
		開 所 矢吹消防署泉崎中島分遣所（8名配置）
		昇 格 旧：棚倉消防署矢祭救急分遣所（6名配置）新：棚倉消防署矢祭分署（10名配置）
		旧：白河消防署大信救急分遣所（6名配置）新：白河消防署大信分遣所（8名配置）
		名称変更 旧：棚倉消防署塙矢祭分署（17名配置） 新：棚倉消防署塙分署（12名配置）
		人員配置 白河消防本部（14名→13名）入校3→入校2 白河消防署（36名→36名）
		白河消防署西郷分署（13名→10名）白河消防署表郷分署（11名→10名）
		棚倉消防署（18名→18名）棚倉消防署鮫川分署（11名→10名）
		矢吹消防署（18名→19名）矢吹消防署東分署（13名→10名）
		中島村へ水槽付き小型ポンプ車（CD-Ⅰ型、水900ℓ、三菱キャンター）を購入貸与。
	5月24日	四週二回交替半休制試行される。
	8月 1日	119番を消防署に集中し、三拠点方式（白河、矢吹、棚倉）として活動する。
	9月 9日	消防ポンプ自動車（BD-Ⅰ型）を矢吹消防署及び塙分署に更新配備。
	10月 1日	人員配置 白河消防署（36名→37名）白河消防署西郷分署（10名→12名）矢吹消防署（19名→18名）
	10月14日	第4回幼年消防白河地方大会（於：県営体育館）を開催する。参加者2,500名
	11月24日	矢祭分署及び大信分遣所に消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ型）を国庫補助にて更新配備。
昭和63年	1月28日	B型肝炎ワクチンを職員に接種開始。
	4月 1日	人員配置 白河消防本部（13名→14名） 白河消防署（37名→36名）
	5月20日	第41回福島県下消防大会を白河市民会館で開催（自治体消防制度40周年記念）殉職者慰霊祭は19日、白河市文化センターで開催。
	8月 3日	第5回幼年消防白河地方大会（於：棚倉町体育館）を開催。参加者3,500名
	12月 2日	化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を白河消防署に国庫補助にて配備。
	12月 4日	定数条例一部改正、消防職員166名から174名となる。平成1年4月1日施行。
	12月 4日	四週二回交替半休制施行される。
	12月15日	矢吹消防署に水槽付消防ポンプ自動車（Ⅰ-B型）国庫補助にて更新配備。 表郷分署に消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ型）国庫補助にて更新配備
平成元年	1月27日	表郷分署に広報車（ニッサンブルーバード1,600ccバンタイプ）を更新配備。
	3月16日	矢祭分署に救急車（トヨタ2B型4WD）を更新配備。
	3月30日	白河消防署に水槽付消防ポンプ自動車（Ⅰ-B型）国庫補助にて更新配備。
	4月 1日	消防吏員10名採用。定数増及び退職に伴う欠員補充。 人員配置 白河消防本部（14名→13名入校9名）矢吹消防署（18名→17名）
	10月 1日	人員配置 白河消防署西郷分署（12名→13名）白河消防署表郷分署（10名→11名）
		白河消防署大信分遣所（8名→9名）矢吹消防署（17名→18名）
		矢吹消防署東分署（10名→11名） 矢吹消防署泉崎中島分遣所（8名→10名）
		棚倉消防署矢祭分署（10名→11名）棚倉消防署鮫川分署（10名→11名）
	10月 5日	第6回幼年消防白河地方大会（於：県営白河体育館）を開催する。参加者1,849名
	12月 1日	人員配置 白河消防署（36名→34名）矢吹消防署東分署（10名→11名）棚倉消防署塙分署（12名→13名）
平成2年	1月31日	救助工作車（Ⅱ型）を白河消防署に国庫補助にて配備。
	2月25日	土曜閉庁一部導入（消防署は開庁部門）。
	2月27日	白河消防署に救急車（ニッサン2B型4WD、防振ストレッチャー搭載）を更新配備。
	4月 1日	消防吏員3名採用（定数増及び退職に伴う欠員補充）。 人員配置 消防本部（13名→12名、入校3名）矢吹消防署（18名→17名）
	4月 3日	消防吏員1名採用（退職に伴う欠員補充） 消防本部（12名→13名）
	9月29日	白河消防署大信分遣所に（財）日本消防協会より寄贈された救急車（トヨタ2B型）を更新配備。
	10月18日	第7回幼年消防白河地方大会（於：棚倉町体育館）を開催する。参加者1,261名。
	11月21日	棚倉消防署に水槽付消防ポンプ自動車（Ⅰ-B型）を国庫補助にて更新配備。

平成3年	2月28日	白河・矢吹消防署、棚倉消防署塙分署に広報車(トヨタコロナ1,500cc)更新配備。
	4月 1日	消防吏員1名採用(退職に伴う欠員補充)
		人員配置 消防本部(入校1名)・白河消防署(36名→35名)
	7月17日	棚倉消防署に広報車(トヨタコロナ1,500ccバンタイプ)を更新配備。
	10月 1日	人員配置 白河消防署(35名→36名)
	10月30日	白河消防本部に指令車(トヨタクラウン2,000cc)を更新配備。
	11月 5日	第7回福島県防火大会(於:白河市民会館)を開催する。参加者1,315名。
	11月30日	白河消防署・棚倉消防署塙分署に水槽付消防ポンプ自動車(I-B型)国庫補助にて更新配備。
平成4年	4月 1日	消防本部・署設置条例の一部改正により泉崎中島分遣所が泉崎中島分署に昇格。機構見直しに伴い、二課制(総務、消防)から三課制(総務、警防、予防)へ移行。配置人員,消防本部(14名→15名)
	7月31日	白河消防署西郷分署、矢吹消防署東分署、棚倉消防署鮫川分署に広報車(ニッサンアベニュールカーゴ4WD1,600ccバンタイプ)更新配備。
	10月16日	第8回幼年消防白河地方大会(於:県営白河体育館)を開催する。参加者2,656名。
平成5年	2月26日	大型油圧救助器具一式を棚倉消防署に配備。 白河消防署に応急処置範囲拡大に必要な救急資器材1セットを配備。
	4月 1日	定数増に伴う補充、消防吏員12名採用(消防本部(入校8名)4名)186名となる。
	4月12日	人員配置 白河消防署 (33名→36名)
	9月 5日	棚倉消防署庁舎建設起工式。棚倉町大字棚倉字舘ヶ丘73番地 建設費262,502,000円
	9月13日	矢吹消防署に大型油圧救助器具一式を配備。
	9月21日	第9回幼年消防白河地方大会(於:棚倉町体育館)を開催する。参加者1,101名。
	10月 1日	消防吏員1名採用(退職に伴う欠員補充)。人員配置 消防本部(入校8名→4名)白河消防署(37名→36名)棚倉消防署(18名→20名)矢吹消防署(18名→20名)
	2月23日	白河消防署に高規格救急車(ニッサンU-UG4YH41改、4,214cc) 配備。
	3月28日	棚倉消防署庁舎落成式を挙る。
平成6年	3月30日	棚倉消防署庁舎開庁式を挙る。業務を開始。
	4月 1日	人員配置 消防本部(15名→16名)白河消防署(36名→38名)大信分遣所(9名→11名) 四週八休制導入。
	10月19日	第10回幼年消防白河地方大会(於:県営白河体育館)を開催する。参加者2,007名。
	12月21日	棚倉消防署に高規格救急車(トヨタZ-UZHI32改3,960cc)国庫補助事業にて配備。
平成7年	2月28日	白河消防署に防火広報車(トヨタハイエース8人乗り)配備。
	3月31日	職員の年齢構成は正により職員を構成市町村へ人事交流4名(白河市、表郷村、棚倉町、塙町)初年度 白河市1名、西郷村1名、東村1名、中島村1名。
	4月 1日	消防吏員6名採用(退職に伴う欠員補充)消防本部(16名→13名、入校6名)白河消防署(38名→39名) 白河地方広域市町村圏整備組合へ消防吏員2名出向。消防本部・署設置条例の一部改正により大信分遣所から大信分署に昇格。
	5月10日	消防体制の効率的運営検討委員会を設置する。
	9月 1日	福島県総合防災訓練が白河市を会場として実施される。
	10月14日	第50回国民体育大会が福島県内で開催され消防警備に当たる。
	10月27日	第11回幼年消防白河地方大会(於:白河市中央体育館)を開催する。参加者2,150名。
	12月31日	職員の年齢構成は正により職員を構成市町村へ人事交流1名(西郷村)。
平成8年	1月 1日	消防吏員1名採用(退職に伴う欠員補充)。
	1月20日	白河消防署に梯子車更新配備。
	3月 8日	棚倉消防署矢祭分署庁舎増築。
	3月31日	職員の年齢構成は正により職員を構成市町村へ人事交流4名(白河市、表郷村、棚倉町、塙町)。
	4月 1日	消防吏員5名採用(退職に伴う欠員補充)185名となる。 人員配置 消防本部(16名→20名、入校4名)白河消防署(39名→40名、入校1名)
	7月12日	白河消防署西郷分署に福島県農業共同組合連合会から救急車(トヨタ2B型)寄贈される。
	10月 7日	第12回幼年消防白河地方大会を棚倉町(於:棚倉町総合体育館)で開催。参加者2,000名。
	11月26日	消防本部にマイクロバス及び業務連絡車を配備。
	12月17日	矢吹消防署にトヨタ2B型救急車(高度救急用資器材装備) 配備。
平成9年	3月31日	職員の年齢構成は正により職員を構成市町村へ人事交流3名。
	4月 1日	消防吏員4名採用(退職等に伴う欠員補充)186名となる。
	5月28日	第50回福島県下消防大会を白河市(於:白河市民会館)で開催。
	7月 3日	消防本部に資機材搬送車(三菱キャンター1.5t、4WD) 配備。
	10月17日	第13回幼年消防白河地方大会を白河市(白河市中央体育館)で開催。参加者1,800名。
	10月23日	第48回全国消防長会救急委員会を西郷村(於:ホテルサンルート白河)で開催。
	10月28日	矢吹消防署東分署に救急車(ニッサンホーミー3,150cc、4WD) 更新配備。
	12月10日	棚倉消防署鮫川分署に水槽付消防ポンプ自動車(三菱キャンター4,560cc、4WD) 更新配備。
平成10年	2月 5日	第21回福島県消防職員意見発表会を白河市(於:白河市文化センター)で開催。
	8月27日	「平成10年8月末豪雨による災害」発生、各種災害等活動実施。
	10月 1日	白河消防署で救急救命士による高度救急業務を運用開始。
	10月16日	14回幼年消防白河地方大会を白河市中央体育館で開催する。参加者2,080名。

平成11年	1月20日	白河消防署に広報車(ニッサンアベニュールカーゴ1,600cc、4WDバンタイプ) 更新配備。
	3月12日	白河消防署表郷分署に救急車(ニッサンキャラバン3,150cc、4WD) 更新配備。
	4月 1日	白河地方広域市町村圏整備組合定数条例の一部を改正する条例施行。(消防職員の定数を186名から188名に改正) 消防吏員6名採用、187名となる。
	10月21日	第15回幼年消防白河地方大会を棚倉町総合体育館で開催。参加者1,772名。
平成12年	3月15日	棚倉消防署矢祭分署に広報車(ニッサンエキスパート1,760cc、4WD) 更新配備。
	3月23日	白河消防署西郷分署に小型水槽付消防ポンプ車(三菱キャンター5,240cc、4WD) を更新配備。
	4月 1日	4名採用(退職等に伴う欠員補充)188名となる。
	8月18日	第29回全国消防救助技術大会(於:熊本市)において引き揚げ救助の部で全国一の成績を挙げる。
	8月23日	エアテント及び緊急援助隊装備品一式購入。
	10月 1日	棚倉消防署管内にて救急救命士による高度救急業務運用開始。
	10月20日	第16回幼年白河地方大会を白河市中央体育館で開催する。参加者1,196名。
平成13年	3月29日	矢吹消防署東分署に小型水槽付消防ポンプ車更新配備。
	10月18日	第17回幼年消防白河地方大会を白河市中央体育館で開催する。参加者1,107名。
	10月19日	白河消防署表郷分署、白河消防署大信分署、矢吹消防署泉崎中島分署に広報車更新配備。
	11月 6日	消防本部に福島県総合警備保障株式会社より広報車(トヨタバン1,500cc) 寄贈される。
	11月22日	矢吹消防署泉崎中島分署に救急自動車更新配備。
	12月21日	棚倉消防署に救助工作車兼用ポンプ自動車更新配備。
平成14年	4月 1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充) 人員配置・消防本部16名→19名
	6月27日	矢吹消防署に広報車(ニッサンエキスパート1,800cc) 更新配備。
	7月15日	棚倉消防署鮫川分署に救急車(トヨタⅡ課程対応車3,400cc、4WD) 更新配備。
	10月18日	第18回幼年消防白河地方大会を棚倉町総合体育館で開催する。参加者1,190名。
平成15年	6月 4日	棚倉消防署に広報車(ニッサンエキスパート1,800cc、4WD) 更新配備。
	6月24日	矢吹消防署に高規格救急車(トヨタハイメディック3,400cc、4WD) 更新配備。
	7月11日	白河消防署大信分署、棚倉消防署矢祭分署に救急車(トヨタグランビア3,400cc、4WD) 更新配備。
	10月17日	第19回幼年消防白河地方大会を白河市中央体育館で開催する。参加者2,000名。
	12月25日	消防職員の大量定年退職に備え、平成17年4月1日～平成26年3月31日の間、定数条例の附則により11名増の199名とする。
平成16年	1月16日	ブリヂストン栃木工場火災(9月8日)時の消火活動功績に対して消防庁長官より褒状、栃木県知事より感謝状を授与される。
	4月 1日	消防吏員4名採用(退職に伴う欠員補充) 人員配置:消防本部16名→20名、188名。
	6月 4日	棚倉消防署塙分署に広報車(日産エキスパート1,800cc、4WD) 更新配備。
	10月18日	白河消防署に高規格救急車(日産パラメディック3,498cc、4WD) 更新配備。
	10月20日	第20回幼年消防白河地方大会(白河市中央体育館、参加予定者1,230名)は、大型台風23号による災害発生の恐れがでてきたため中止となる。
	12月16日	新潟県中越地震(10月23日)に際し、緊急消防援助隊として地域の安全確保に貢献しその功績に対し褒状を消防庁長官より授与される。
平成17年	4月 1日	消防吏員5名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)190名。
	10月27日	第21回幼年消防白河地方大会を棚倉町体育館で開催する。参加者1,268名。
	11月 7日	白河市/表郷村/大信村/東村の合併に伴い名称変更:矢吹消防署東分署→白河消防署東分署。
平成18年	2月14日	矢吹消防署に消防ポンプ自動車(救助工作車兼用型CD-I型、日野4,000cc) 更新配備。
	4月 1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)189名。
	5月30日	消防殉職者慰霊祭及び第59回県下消防大会を白河市市民会館で開催する。
	10月25日	第22回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者960名。
平成19年	3月23日	棚倉消防署に高規格救急車(トヨタハイメディック2,700cc、4WD) 更新配備。
	4月 1日	消防吏員6名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)191名。
	9月 1日	福島県総合防災訓練を白河会場で開催。
	10月17日	第23回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,084名。
平成20年	3月 7日	自治体消防制度60周年記念式典(日本武道館)。
	3月17日	消防本部に白河信用金庫より連絡車(トヨタ「イブサム」2,400cc4WD) 寄贈される。
	3月19日	矢吹消防署泉崎中島分署に消防ポンプ自動車(水槽付CD-I型、日野4,000cc) 更新配備。
	4月 1日	消防吏員10名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)195名。
	7月17日	棚倉消防署鮫川分署の広報車(トヨタサクシード1,500cc4WD) 更新配備。
	7月31日	岩手県・宮城県内陸地震(6月14日)の緊急消防援助隊功績に対し消防庁長官より褒状を授与される。
	9月17日	岩手県沿岸北部地震(7月24日)の緊急消防援助隊功績に対し消防庁長官より褒状を授与される。
	9月21日	国道289号甲子道路を開通し県南地方と南会津地方の距離短縮。
	10月 8日	第24回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,026名。
平成21年	1月 9日	白河消防署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(日野6,403CC4WD) 国庫補助事業にて配備。
	2月26日	白河消防署大信分署に小型水槽付消防ポンプ自動車(トヨタ4,000CC4WD) 更新配備。
	4月 1日	消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)196名。
	10月16日	第25回幼年消防白河地方大会は、新型インフルエンザ流行のため中止となる。

平成22年	2月26日	白河消防署西郷分署に準高規格救急車(トヨタ2,700cc)更新配備。 棚倉消防署矢祭分署の小型水槽付消防ポンプ自動車(トヨタ4,000CC4WD)更新配備。
	4月 1日	消防吏員13名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)196名。
	10月21日	第26回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,086名。
	12月13日	白河消防署東分署に準高規格救急車(トヨタ2,700cc)更新配備。 棚倉消防署塙分署に準高規格救急車(トヨタ2,700cc)更新配備。
平成23年	2月23日	白河消防署表郷分署に小型水槽付消防ポンプ自動車(日野4,000cc4WD)更新配備。
	3月11日	「東北地方太平洋沖地震(M9.0)」震度6強発生。 白河市葉ノ木平地区の山崩れ等により広域管内死者15名。
	4月 1日	消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)194名。
	6月 7日	震災により被害を受けた矢吹・西郷・東・塙・鮫川各分署の望楼撤去工事及び大信分署シャッター修繕。
	10月14日	白河消防署表郷分署に高規格救急車(トヨタ2,700cc)更新配備。
	12月 2日	白河消防署に救助工作車Ⅱ型(帝国繊維㈱)更新配備。
	12月21日	矢吹消防署泉崎中島分署に高規格救急車(日産、3,500cc)(社)日本損害保険協会より寄贈され配備する。
平成24年	3月23日	震災により表郷分署庁舎が被害を受けたため、仮設庁舎を建設・完成し業務を開始する。
	4月 1日	消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員)196名。
	10月18日	第28回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,069名。
	11月29日	消防救急無線デジタル化に伴う電波伝搬調査完了。(㈱マリンテクノサービス)
平成25年	2月25日	消防指令センター仮運用開始。
	3月15日	棚倉消防署鮫川分署に高規格救急車(トヨタ、2,700cc)更新配備。 矢吹消防署に水槽付ポンプ自動車水I-B型(日野、6,400cc4WD)更新配備。 白河・棚倉消防署に無線中継車(トヨタ、3,000cc4WD)を新規配備。
	3月27日	消防指令センター竣工式を執り行う。
	4月 1日	消防指令センター運用開始。 竣工費 1,133,689千円 消防救急無線デジタル整備事業実施計画・施工監理 ㈱マリンテクノサービス 消防救急無線デジタル整備事業無線施設・無線設備・指令センター ㈱日立製作所東北支社 消防指令センター庁舎改修設計監理業務/施工 ㈱鈴木建築設計事務所/福島県南土建工業㈱ 消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員)199名。
	10月10日	第29回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者1,030名。
	12月13日	矢吹消防署に高規格救急車(日産、3,490cc)更新配備。
	12月16日	白河消防署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-Ⅰ型(日野、4,000cc4WD)更新配備。 棚倉消防署に水槽付消防ポンプ自動車水I-B型(日野、6,400cc4WD)更新配備。
平成26年	2月28日	女性隊員用仮眠室整備工事完成。(工事:㈱松本工務店、設計監理:㈱鈴木建築設計事務所)
	3月 4日	白河消防署大信分署に高規格救急車(トヨタ、2,690cc)更新配備。
	3月17日	防火衣20着更新配備。(10年継続事業)(会星産業㈱)
	4月 1日	消防吏員14名採用(退職に伴う欠員補充)198名。
	6月20日	白河消防本部に軽業務連絡車(マツダ、660cc4WD)更新配備。
	7月22日	白河消防署西郷分署に軽広報車(トヨタ、660cc4WD)更新配備。
	7月22日	白河消防本部に指令2(トヨタ プリウスα、1,800cc)更新配備。
	10月10日	第30回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者1,070名。
平成27年	2月9日	白河消防署表郷分署庁舎建設起工式。白河市表郷番沢字吉ノ目35番地2
	3月9日	白河消防署に化学消防ポンプ自動車Ⅰ型(日野、6,400cc4WD)更新配備。
	3月13日	防火衣20着更新配備。(10年継続事業)(会星産業㈱)
	4月1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充)197名
	10月8日	第31回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者759名。
	10月25日	白河消防署及び棚倉消防署矢祭分署に高規格救急車(トヨタ、2,700cc)更新配備。
	10月30日	白河消防署表郷分署庁舎落成式を挙行。
平成28年	2月2日	棚倉消防署塙分署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-Ⅰ型(日野、4,009cc4WD)更新配備。
	4月1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充)197名
	10月13日	第32回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者709名。
	12月6日	庁舎建設計画が圏城市町村長並びに代表議長会議で承認される。
平成29年	1月13日	棚倉消防署に高規格救急車(日産、3,500cc)更新配備。
	1月13日	棚倉消防署鮫川分署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-Ⅰ型(日野、4,009cc4WD)更新配備。
	4月1日	消防吏員2名採用(退職に伴う欠員補充)197名
	10月13日	第33回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者900名。
平成30年	1月25日	白河消防署西郷分署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-Ⅰ型(日野、4,009cc4WD)更新配備。
	4月1日	消防吏員7名採用(退職に伴う欠員補充)196名
	7月12日	高機能消防司令センター指令設備・消防救急デジタル無線設備修繕。
	10月10日	第34回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者613名。

平成31年	1月16日	矢吹消防署庁舎建設に伴う実施設計契約（㈱鈴木建築設計事務所 23,760千円）
	2月27日	白河消防署にはしご付消防ポンプ自動車35m級MLLH5-35WG型（日野、8,866cc 二輪駆動）更新配備。
令和元年	4月1日	消防吏員6名採用（退職に伴う欠員補充）197名
	6月7日	消防殉職者等慰霊祭を白河文化交流会館コミネスで開催。
	6月8日	第72回福島県消防大会を白河文化交流会館コミネスで開催。
	6月21日	白河消防署西郷分署庁舎建設に伴う実施設計契約（㈱深谷設計 13,420千円）
		棚倉消防署塙分署庁舎建設に伴う実施設計契約（㈱鈴木伸幸建築設計事務所 12,100千円）
		棚倉消防署鮫川分署庁舎建設に伴う実施設計契約（㈱鈴木建築設計事務所 11,770千円）
	9月4日	矢吹消防署庁舎建設起工式を挙行。
	10月10日	第35回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者693名。
	10月12日	令和元年台風19号発生。河川（阿武隈川、阿武隈川水系社川、阿武隈川水系藤野川）の氾濫やがけ崩れ等が発生、災害活動実施。
令和2年	2月10日	棚倉消防署塙分署庁舎建設起工式を挙行。
	2月19日	白河消防署西郷分署庁舎建設起工式を挙行。
	2月20日	白河消防署東分署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-Ⅰ型（日野、4,009cc 4WD）更新配備。
		棚倉消防署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-Ⅰ型（日野、4,009cc 4WD）更新配備。
	2月27日	棚倉消防署鮫川分署庁舎建設起工式を挙行。
	4月1日	消防吏員4名採用（退職に伴う欠員補充）197名
	8月21日	矢吹消防署庁舎落成式を挙行。
	9月1日	白河消防署西郷分署庁舎落成式を挙行。
	9月4日	棚倉消防署塙分署庁舎落成式を挙行。
	12月14日	白河消防署西郷分署に高規格救急自動車（日産PARAMEDIC 2,500CC 4WD）更新配備。
		棚倉消防署塙分署に高規格救急自動車（日産PARAMEDIC 2,500CC 4WD）更新配備。
令和3年	2月5日	棚倉消防署鮫川分署庁舎落成式を挙行。
		白河消防署に人員輸送車兼資器材搬送車（支援Ⅲ型）（トヨタCOASTER 4,000CC 乗車定員20名）
	4月1日	消防吏員3名採用（退職に伴う欠員補充）198名
	10月1日	白河消防署表郷分署、矢吹消防署泉崎中島分署に高規格救急自動車（トヨタHIMEDIC 2,700CC 4WD）更新配備。
令和4年	1月28日	白河消防署 資器材搬送車（トラック型）（いすゞ 3,000CC 4WD）更新配備。
	4月1日	消防吏員2名採用（退職に伴う欠員補充）197名

歴 代 消 防 長

令和4年4月1日現在

歴 代	氏 名	在 職
初 代	木ノ戸 徳 重 (事務取扱)	昭 和 46 年 4 月 1 日 ~ 昭 和 48 年 4 月 29 日
2 代	芳 賀 輝 身 (事務取扱)	昭 和 48 年 5 月 8 日 ~ 昭 和 50 年 3 月 31 日
3 代	矢 吹 春 雄	昭 和 50 年 4 月 1 日 ~ 昭 和 56 年 12 月 31 日
4 代	小 林 秋 雄	昭 和 57 年 1 月 1 日 ~ 昭 和 60 年 3 月 31 日
5 代	安 野 正 治	昭 和 60 年 4 月 1 日 ~ 昭 和 62 年 3 月 31 日
6 代	皆 川 昭 寿	昭 和 62 年 4 月 1 日 ~ 平 成 元 年 3 月 31 日
7 代	加 藤 幸 夫	平 成 元 年 4 月 1 日 ~ 平 成 2 年 3 月 31 日
8 代	安 藤 保 之	平 成 2 年 4 月 3 日 ~ 平 成 5 年 9 月 30 日
9 代	石 川 哲 男	平 成 5 年 10 月 1 日 ~ 平 成 7 年 3 月 31 日
10 代	深 谷 一	平 成 7 年 4 月 1 日 ~ 平 成 8 年 3 月 31 日
11 代	牧 田 幹 雄	平 成 8 年 4 月 1 日 ~ 平 成 11 年 3 月 31 日
12 代	斎 藤 隆 司 郎	平 成 11 年 4 月 1 日 ~ 平 成 13 年 3 月 31 日
13 代	斎 藤 元 明	平 成 13 年 4 月 1 日 ~ 平 成 15 年 3 月 31 日
14 代	水野谷 清 光	平 成 15 年 4 月 1 日 ~ 平 成 18 年 3 月 31 日
15 代	辺 見 庄 蔵	平 成 18 年 4 月 1 日 ~ 平 成 19 年 3 月 31 日
16 代	添 田 春 男	平 成 19 年 4 月 1 日 ~ 平 成 20 年 3 月 31 日
17 代	岡 部 光 男	平 成 20 年 4 月 1 日 ~ 平 成 21 年 3 月 31 日
18 代	縄 田 喜 則	平 成 21 年 4 月 1 日 ~ 平 成 22 年 3 月 31 日
19 代	相 川 勇 治	平 成 22 年 4 月 1 日 ~ 平 成 23 年 3 月 31 日
20 代	大 倉 隆	平 成 23 年 4 月 1 日 ~ 平 成 26 年 3 月 31 日
21 代	岡 部 孝 雄	平 成 26 年 4 月 1 日 ~ 平 成 29 年 3 月 31 日
22 代	緑 川 祐 壽	平 成 29 年 4 月 1 日 ~ 平 成 31 年 3 月 31 日
23 代	大 越 貞 行	平 成 31 年 4 月 1 日 ~ 令 和 2 年 3 月 31 日
24 代	安 部 達 郎	令 和 2 年 4 月 1 日 ~ 令 和 4 年 3 月 31 日
25 代	内 山 誠	令 和 4 年 4 月 1 日 ~

白河地方広域市町村圏整備組合役員・議会議員名簿

令和4年8月8日現在

役 職 名	現 職	氏 名	備 考
管 理 者	白 河 市 長	鈴 木 和 夫	
代 表 副 管	中 島 村 長	加 藤 幸 一	
代 表 副 管	塙 町 長	宮 田 秀 利	
副 管 理 者	矢 吹 町 長	蛭 田 泰 昭	
副 管 理 者	西 郷 村 長	高 橋 廣 志	
副 管 理 者	泉 崎 村 長	箭 内 憲 勝	
副 管 理 者	棚 倉 町 長	湯 座 一 平	
副 管 理 者	矢 祭 町 長	佐 川 正 一 郎	
副 管 理 者	鮫 川 村 長	関 根 政 雄	
監 査 委 員	議 会 選 出 監 査 委 員	筒 井 孝 充	
監 査 委 員	識 見 監 査 委 員	鈴 木 政 則	
議 席 番 号	現 職	氏 名	備 考
1	白 河 市 議 会 議 員	大 木 絵 里	
2	白 河 市 議 会 議 員	大 室 井 伸 一	
3	白 河 市 議 会 議 員	北 野 唯 道	
4	白 河 市 議 会 議 長	筒 井 孝 充	監 査 委 員
5	矢 吹 町 議 会 議 長	角 田 秀 明	
6	矢 吹 町 議 会 副 議 長	富 永 創 造	
7	西 郷 村 議 会 議 長	真 船 正 晃	
8	西 郷 村 議 会 副 議 長	秋 山 和 男	
9	泉 崎 村 議 会 議 長	鈴 木 清 美	議 長
10	泉 崎 村 議 会 副 議 長	岡 部 英 夫	
11	中 島 村 議 会 議 長	藤 田 利 春	
12	中 島 村 議 会 議 員	小 室 辰 雄	
13	棚 倉 町 議 会 議 長	須 藤 俊 一	副 議 長
14	棚 倉 町 議 会 副 議 長	佐 川 裕 一	
15	矢 祭 町 議 会 議 長	藤 田 玄 夫	
16	矢 祭 町 議 会 副 議 長	緑 川 裕 之	
17	塙 町 議 会 議 長	割 貝 壽 一	
18	塙 町 議 会 副 議 長	鈴 木 孝 則	
19	鮫 川 村 議 会 議 長	星 一 彌	
20	鮫 川 村 議 会 副 議 長	宗 田 雅 之	

市町村別面積・世帯数・人口

令和4年4月1日現在

区 分 市町村別	面 積 (km ²)	世 帯 数	人 口
白 河 市	305.32	24,996	59,429
西 郷 村	192.06	8,397	20,201
泉 崎 村	35.43	2,371	6,315
中 島 村	18.92	1,709	4,892
矢 吹 町	60.40	6,826	17,092
棚 倉 町	159.93	5,099	13,490
矢 祭 町	118.27	2,087	5,481
塙 町	211.41	3,293	8,337
鮫 川 村	131.34	1,058	3,101
合 計	1,233.08	55,836	138,338

市町村別人口・世帯数・面積に対する消防力

令和4年4月1日現在

区 分 市町村別	消防ポンプ1台当り人			消防団員1人当り		消防職員1人当り	
	人 口	世帯数	面積 km ²	人 口	世帯数	人 口	世帯数
白 河 市	571.43	240.35	2.94	52.27	21.98	702.2	283.4
西 郷 村	651.65	270.87	6.20	78.00	32.42		
泉 崎 村	421.00	158.07	2.36	26.99	10.13		
中 島 村	326.13	113.93	1.26	24.58	8.59		
矢 吹 町	551.35	220.19	1.95	51.64	20.62		
棚 倉 町	364.59	138.00	4.32	41.25	15.59		
矢 祭 町	288.47	109.84	6.22	19.58	7.45		
塙 町	208.43	82.33	5.29	24.96	9.86		
鮫 川 村	134.83	46.00	5.71	14.56	4.97		
※消防団・消防署のポンプ車を含める							

總務

消 防 庁 舎 の 現 況

名 称	消防本部・白河消防署（その他施設 主訓練塔・副訓練塔・電源室）									
住 所	〒961-0975 白河市立石山15番地1									
TEL/FAX	消 防 本 部 ☎0248 (22) 2157 / 📠0248 (23) 3999 白 河 消 防 署 ☎0248 (22) 2155 / 📠0248 (23) 6200									
建築年月日	昭和61年 9月									
敷地面積	4916.22 m ²		延べ面積		庁 舎 2882.15 m ²		主訓練塔 235.61 m ² 副訓練塔 197.74 m ² 電源室 12.00 m ²			
構 造	R C造(庁舎、主・副訓練塔)、C B造(電気室)				階 数		庁 舎 3階、塔 屋 7 階 主訓練塔 6階、副訓練塔 3階、電源室 1階			
名 称	白河消防署西郷分署				名 称	白河消防署東分署				
住 所	〒961-8091 西白河郡西郷村大字熊倉字折口原39番地5				住 所	〒961-0303 白河市東釜子字枇杷山28番地52				
TEL/FAX	☎0248 (25) 2534 / 📠0248 (25) 0494				TEL/FAX	☎0248 (34) 3161 / 📠0248 (34) 2999				
建築年月日	令和 2年 8月				建築年月日	昭和47年 3月				
敷地面積	1950.00 m ²		延べ面積		313.50 m ²		敷地面積	1231.24 m ²	延べ面積	314.20 m ²
構 造	S 造		階 数		1 階		構 造	R C 造	階 数	3 階
名 称	白河消防署表郷分署				名 称	白河消防署大信分署				
住 所	〒961-0403 白河市表郷番沢字吉ノ目35番地2				住 所	〒969-0303 白河市大信下小屋字段ノ原29番地1				
TEL/FAX	☎0248 (32) 3432 / 📠0248 (32) 3999				TEL/FAX	☎0248 (46) 2347 / 📠0248 (46) 2899				
建築年月日	平成27年 8月				建築年月日	昭和54年 3月				
敷地面積	788.50 m ²		延べ面積		271.10 m ²		敷地面積	654.64 m ²	延べ面積	175.17 m ²
構 造	S 造		階 数		1 階		構 造	S 造	階 数	1 階
名 称	棚倉消防署（その他施設 主訓練塔）				名 称	棚倉消防署塙分署				
住 所	〒963-6131 東白川郡棚倉町大字棚倉字館ヶ丘73番地				住 所	〒963-5411 東白川郡塙町大字上石井字薬師堂41番地1				
TEL/FAX	☎0247 (33) 4522 / 📠0247 (33) 7499				TEL/FAX	☎0247 (43) 1219 / 📠0247 (43) 0994				
建築年月日	平成6年 3月				建築年月日	令和2年 8月				
敷地面積	2622.90 m ²		延べ面積		庁 舎 861.66 m ² 訓練塔 64.08 m ²		敷地面積	1580.18 m ²	延べ面積	286.00 m ²
構 造	S 造		階 数		庁 舎 2 階 訓練塔 4 階		構 造 S 造 階 数 1 階			
名 称	棚倉消防署鮫川分署				名 称	棚倉消防署矢祭分署				
住 所	〒963-8401 東白川郡鮫川村大字赤坂中野字道少田13番地1				住 所	〒963-5119 東白川郡矢祭町大字小田川字春田1番地1				
TEL/FAX	☎0247 (49) 2119 / 📠0247 (49) 2399				TEL/FAX	☎0247 (46) 2119 / 📠0247 (46) 2791				
建築年月日	令和3年 1月				建築年月日	昭和54年 3月				
敷地面積	841.52 m ²		延べ面積		276.10 m ²		敷地面積	842.42 m ²	延べ面積	232.88 m ²
構 造	S 造		階 数		1 階		構 造	S 造	階 数	1 階
名 称	矢吹消防署				名 称	矢吹消防署泉崎中島分署				
住 所	〒969-0256 西白河郡矢吹町鍋内25番地5				住 所	〒969-0103 西白河郡泉崎村大字北平山字下原12番地2				
TEL/FAX	☎0248 (42) 3762 / 📠0248 (42) 3999				TEL/FAX	☎0248 (53) 2978 / 📠0248 (53) 2899				
建築年月日	令和2年 8月				建築年月日	昭和62年 4月				
敷地面積	2957.68 m ²		延べ面積		846.00 m ²		敷地面積	1000.93 m ²	延べ面積	197.46 m ²
構 造	S 造		階 数		1 階		構 造	S 造	階 数	1 階

令和 3 年度一般会計決算見込額及び令和 4 年度予算額内訳（広域圏）

区 分 款 別	令和 3 年度 決算見込額(千円)	構成率	令和 4 年度 予算額 (千円)	構成率	備 考
議 会 費	782	0.02%	614	0.02%	
総 務 費	356,292	9.23%	374,479	9.87%	
民 生 費	51,017	1.32%	52,188	1.38%	
衛 生 費	1,419,125	36.75%	1,372,274	36.16%	
消 防 費	1,906,215	49.37%	1,847,793	48.69%	
公 債 費	121,725	3.15%	127,421	3.36%	
予 備 費	6,230	0.16%	20,200	0.53%	
合 計	3,861,386	100.00%	3,794,969	100.00%	

白河地方広域市町村圏整備組合消防組織

令和4年4月1日現在、職員数 197人(1)
() 内は、再任用短時間勤務職員数を外書

消防本部

消防長

理事兼消防本部次
長兼白河消防署長

総務課

10人

総務課長・主幹兼課長補佐兼係長

主任主査兼係長2・係員2・総務課付4(福島県消防航空隊派遣1人・福島県消防学校派遣1人・福島県消防学校入校2人)

総務係

○文書法規、福利厚生、研修、表彰事務、福島県消防協会(白河支部)等
○給与、職員任免事務等

財政係

○入札及び契約事務、予算の編成及び決算事務
○庁舎・施設等の維持管理等

警防課

14人

課長・主幹兼課長補佐2

主任主査兼係長2・係長3・係員6

警防担当

○総合防災計画、災害対策、火災原因調査、車両管理等
○救急業務計画、救急医療対策、救急資器材・医療品管理等

指令担当

○災害の受報、出場指令、無線通信運用機器の保守管理等
○指令管制装置の管理・整備、情報通信機器の管理・運用等

予防課

6人

課長・主幹兼課長補佐

係長2・係員2

予防係

○防火対象物関係事務処理(火災予防・消防用設備・違反是正等)
○防火委員会事務、防災協会事務等

保安係

○危険物の許認可、検査等(中間、完成、完成検査前)
○防災協会事務等

白河消防署

(理事兼署長)
(主幹兼次長)

51人(1人)

[うち救急救命士19人]

主任主査兼当直長2

主任主査兼副当直長2

主任主査兼係長5

係長2・係員38

庶務係

○文書管理、庁舎管理、福利厚生等

警防係

○車両管理、訓練計画、火災原因調査等

予防係

○防火対象物関係事務処理、その他届出関係事務処理等

救急係

○救急資器材及び医療品管理・応急手当等の普及活動等

西郷分署

9人[うち救急救命士3人]

主幹兼分署長・主任主査兼係長2・係員6

○防火対象物関係、その他届出関係事務処理等
○訓練、応急手当等の普及活動等

東分署

8人[うち救急救命士3人]

主幹兼分署長・主任主査兼係長・係長1・係員5

○防火対象物関係、その他届出関係事務処理等
○訓練、応急手当等の普及活動等

表郷分署

8人[うち救急救命士4人]

主幹兼分署長・主任主査兼係長2・係員5

○防火対象物関係、その他届出関係事務処理等
○訓練、応急手当等の普及活動等

大信分署

8人[うち救急救命士2人]

主幹兼分署長・主任主査兼係長・係長・係員5

○防火対象物関係、その他届出関係事務処理等
○訓練、応急手当等の普及活動等

棚倉消防署

(参事兼署長)
(主幹兼次長)

23人

[うち救急救命士 9人]

主任主査兼係長8・係員13

庶務係

○文書管理、庁舎管理、福利厚生、福島県消防協会(東白支部)等

警防係

○車両管理、訓練計画、火災原因調査等

予防係

○防火対象物関係事務処理、その他届出関係事務処理等

救急係

○救急資器材及び医療品管理・応急手当等の普及活動等

塙分署

9人[うち救急救命士3人]

主幹兼分署長・主任主査兼係長2・係員6

○防火対象物関係、その他届出関係事務処理等
○訓練、応急手当等の普及活動等

鮫川分署

9人[うち救急救命士4人]

主幹兼分署長・主任主査兼係長・係長・係員6

○防火対象物関係、その他届出関係事務処理等
○訓練、応急手当等の普及活動等

矢祭分署

9人[うち救急救命士2人]

主幹兼分署長・主任主査兼係長2・係員6

○防火対象物関係、その他届出関係事務処理等
○訓練、応急手当等の普及活動等

矢吹消防署

(署長)
(主幹兼次長)

23人

[うち救急救命士8人]

主任主査兼係長7

係長1・係員13

庶務係

○文書管理、庁舎管理、福利厚生等

警防係

○車両管理、訓練計画、火災原因調査等

予防係

○防火対象物関係事務処理、その他届出関係事務処理等

救急係

○救急資器材及び医療品管理・応急手当等の普及活動等

泉崎中島分署

9人[うち救急救命士5人]

主幹兼分署長・主任主査兼係長2・係員6

○防火対象物関係、その他届出関係事務処理等
○訓練、応急手当等の普及活動等

所 属 別 階 級 別 配 置 状 況

令和4年4月1日現在(単位：人)

区 分		消 防 職 員									
		消 防 吏 員								その他の職員	合 計
		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	小 計		
消防本部	消 防 長	1							1		1
	理 事 兼 消 防 本 部 次 長 兼 白 河 消 防 署 長		1						1		1
	総 務 課		1	2	3				6		6
	警 防 課	警 防 担 当		1	2				4		4
		指 令 担 当		1	7	2			10		10
	予 防 課		1	1	2	2			6		6
	県 消 防 学 校 派 遣				1				1		1
	県 消 防 防 災 航 空 隊 派 遣					1			1		1
	県 消 防 学 校 入 校							2	2		2
	小 計	1	4	5	15	5		2	32		32
消防署・分署	白 河 消 防 署			7	8	27	3	5	50	(1)	50
	西 郷 分 署			2	1	6			9		9
	東 分 署			2	2	2		2	8		8
	表 郷 分 署			1	2	4	1		8		8
	大 信 分 署			2	2	3		1	8		8
	棚 倉 消 防 署		1	5	4	8	3	2	23		23
	塙 分 署			2	1	4		2	9		9
	鮫 川 分 署			2	1	5	1		9		9
	矢 祭 分 署			1	4	2	1	1	9		9
	矢 吹 消 防 署		1	5	4	11		2	23		23
	泉 崎 中 島 分 署			2	1	5	1		9		9
	小 計		2	31	30	77	10	15	165	(1)	165
合 計		1	6	36	45	82	10	17	197	(1)	197

()内は、再任用短時間勤務職員数を外書

年齢階級別人員構成表

令和4年4月1日現在(単位：人)

階 級 年 齢	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	計
19歳以下									
20歳～24歳						1	14		15
25歳～29歳					5	9	3		17
30歳～34歳					48				48
35歳～39歳				16	30				46
40歳～44歳				16					16
45歳～49歳			14	12					26
50歳～54歳			13						13
55歳～59歳	1	6	9						16
60歳以上								(1)	1
合 計	1	6	36	44	83	10	17	1	197

(平均年齢 38.1 歳)

()内は、再任用短時間勤務職員数を外書

勤続年数階級別人員構成表

階 級 年 数	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	計
0年～4年						6	13	(1)	18
5年～9年				1	29	4	4		38
10年～14年				11	47				58
15年～19年				12	6				18
20年～24年				12					12
25年～29年			16	9					25
30年以上	1	6	20						27
合 計	1	6	36	45	82	10	17	1	197

(平均年数 16.4 年)

()内は、再任用短時間勤務職員数を外書

広域消防力分布図

令和4年4月1日現在

白河消防署 西郷分署

職員 9 名
小型水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
防火広報車 1台

白河消防署 大信分署

職員 8 名
小型水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
連絡車 0台

矢吹消防署

職員 23 名
ポンプ車(積載兼用) 1台
水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
防火広報車 1台

白河消防本部

職員 32 名
連絡車 7台
白河輸送 1 1台
白河輸送 2 1台

白河消防署

職員 51 名 (1)
小型水槽付ポンプ車 1台
水槽付ポンプ車 1台
梯子車 1台
化学車 1台
救助工作車Ⅱ型 1台
高規格救急車 2台
防火広報車 2台
指揮車 1台

() 内は、再任用短時間勤務職員数を外書

矢吹消防署 泉崎中島分署

職員 9 名
小型水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
防火広報車 1台

白河消防署 白東分署

職員 8 名
小型水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
防火広報車 0台

棚倉消防署 鮫川分署

職員 9 名
小型水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
防火広報車 1台

棚倉消防署 塙分署

職員 9 名
小型水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
防火広報車 1台

白河消防署 白表郷分署

職員 8 名
小型水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
防火広報車 0台

棚倉消防署

職員 23 名
小型水槽付ポンプ車 1台
水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
指揮車 1台
連絡車 1台

棚倉消防署 矢祭分署

職員 9 名
小型水槽付ポンプ車 1台
高規格救急車 1台
防火広報車 1台

警 防

消防相互応援協定締結状況

締結者	締 結 先	種 別	締 結 年 月 日
白河地方広域市町村圏整備組合消防本部	郡山地方広域消防組合	消防相互応援協定	昭和48年12月1日
	須賀川地方消防組合	〃	〃
	いわき市	〃	昭和49年10月5日
	黒磯那須消防組合 那須地区消防組合	東北自動車道内の白河那須インターチェンジに関する協定	昭和49年12月19日 平成27年10月1日
	須賀川地方消防組合	東北自動車道消防相互応援協定	昭和50年3月27日
	郡山地方広域消防組合	〃	〃
	安達地方広域消防組合	〃	〃
	福島市	〃	〃
	伊達地方広域消防組合	〃	〃
	南会津地方 広域市町村圏組合	消防相互応援協定	昭和54年3月30日
	須賀川地方消防組合	消防相互応援協定に関する火災及び救急業務の通報取扱いについての覚書	昭和54年7月1日
	茨城県北茨城市	消防相互応援協定にかかわる覚書	昭和54年3月27日
	福島県	福島空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	平成5年3月20日
	黒磯那須消防組合	消防相互応援協定	平成6年7月1日
	茨城県常陸太田市	〃	平成6年6月15日
	茨城県大子町	〃	〃
	大田原地区広域消防組合	〃	平成9年6月25日
	県内各消防本部	福島県広域消防相互応援協定	平成9年12月26日
	〃	火災原因調査に係る相互応援協定	平成12年4月1日
	須賀川地方消防組合	あぶくま高原道路消防相互応援協定	平成13年3月27日

高速道路救急担当区間表

担当所属機関名	I C 区 間	上・下線別	担当距離(km)
白河地方広域消防本部	白 河～須賀川	下り	28.6
	矢 吹～那 須 (栃木県)	上り	36.7
那 須 地 区 消 防 組 合	那 須～白 河	下り	20.2
須賀川地方広域消防本部	須賀川～矢 吹	上り	12.1

市町村別火災発生状況

令和3年1月1日～令和3年12月31日

区分 市町村	火災発生件数					焼損面積		損害見積額（千円）					焼損棟数				罹災世帯			罹災人員	死者	負傷者
	計	建物	林野	車両	その他	建物㎡	林野a	計	建物	林野	車両	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損			
白河市	20	11	1	1	7	759	25	22,963	22,280	33	474	176	8	2	5	6	2		6	30	3	3
西郷村	10	7	2		1	370	2	24,785	24,785				3	1	2	2		2	4	14		1
泉崎村	4	4				291		20,861	20,492		337	32	2		2		2		1	5		1
中島村	2	1			1			21	6			15				1			1	1		2
矢吹町	6		3		3		41	610		213	128	269										1
棚倉町	10	6		1	3	245		57,878	57,838		10	30	1		1	5	1		1	4		1
矢祭町	1				1																1	
塙町	2	1		1				236			236					1					1	
鮫川村	3	3				780	4.0	29,629	29,535		60	34	7		2	1	2			8		2
合計	58	33	6	3	16	2,445	72	156,983	154,936	246	1,245	556	21	3	12	16	7	2	13	62	5	11

市町村別・月別火災発生件数

令和3年1月1日～令和3年12月31日

市町村別	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計	前年件数	増減
白河市		3	3	5	3		1	1	1		1	2		20	24	-4
西郷村		1		2			2	1	1	1	1		1	10	9	1
泉崎村			1			1			1				1	4	6	-2
中島村													2	2		
矢吹町			3		1	1	1							6	7	-1
棚倉町				3			2	1	1	1	1		1	10	1	9
矢祭町			1											1	2	-1
塙町									1				1	2	2	
鮫川村			1					1					1	3		3
合 計		4	9	10	4	2	6	4	5	2	3	2	7	58	53	5

市町村別火災原因状況

令和3年1月1日～令和3年12月31日

原因別	白河市	西郷村	泉崎村	中島村	矢吹町	棚倉町	矢祭町	塙町	鮫川村	合計	割合
たばこ	2					1				3	5.2%
こんろ	2	1		1						4	6.9%
かまど											
風呂かまど											
炉											
焼却炉											
ストーブ	1	2	2							5	8.6%
こたつ											
ボイラー											
煙突・煙道											
排気管	1				1	1				3	5.2%
電気機器	1	1								2	3.4%
電灯電話等の配線	1					3				4	6.9%
内燃機関											
配線器具											
火あそび									1	1	1.7%
マッチ/ライター	1									1	1.7%
たき火	3	2			3					8	13.8%
火入れ					2					2	3.4%
灯火											
衝突の火花											
取灰	3									3	5.2%
放火/放火の疑い	2			1		2	1	2		8	13.8%
その他	1	3	2			3				9	15.5%
不明調査中	2	1							2	5	8.6%
合 計	20	10	4	2	6	10	1	2	3	58	100.0%

覚知別火災発生状況

令和3年1月1日～令和3年12月31日

覚知別		件数	割合
火災報知専用電話	(加入)	21	36.21%
	(携帯)	21	36.21%
加 入 電 話	(加入)	7	12.07%
	(携帯)		0.00%
警 察 電 話			0.00%
駆 け 付 け 通 報		1	1.72%
事 後 聞 知		8	13.79%
そ の 他		0	0.00%
合 計		58	100%

曜日別火災発生状況

令和3年1月1日～令和3年12月31日

月別 \ 曜日	日	月	火	水	木	金	土	不明	計
1 月	1	1			1		1		4
2 月	4	2	1	1		1			9
3 月		1	3		4	1	1		10
4 月	2				1		1		4
5 月				1			1		2
6 月		3	1		1		1		6
7 月		1			3				4
8 月	3		1			1			5
9 月						2			2
10月		2		1					3
11月	1	1							2
12月	1		1	1	1	1	2		7
合計	12	11	7	4	11	6	7	0	58

過去6年間の火災発生状況

別		平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
火災発生件数	建物火災	29	29	31	31	23	33
	林野火災	7	10	7	13	3	6
	車両火災	11	12	9	7	6	3
	その他の火災	14	18	28	21	21	16
	合 計	61	69	75	72	53	58
焼損棟数	全焼	22	15	14	20	12	21
	半焼	2	2	3	1	3	3
	部分焼	9	10	5	11	7	12
	ぼや	16	14	14	6	10	16
	合 計	49	41	36	38	32	52
焼損面積	建物面積 m ²	14,331	1,436	2,227	2,207	2,038	2,445
	林野面積 a	37	233	46	233	134	72
罹災世帯数	全 損	5	11	8	9	11	7
	半 損		3	1	2		2
	小 損	9	13	7	7	8	13
	合 計	14	27	16	18	19	22
	罹災人員	35	43	24	38	46	62
損害見積額（千円）	建物火災	426,059	165,188	24,226	73,075	115,379	154,936
	林野火災	86	3,613	45	9,772	161	246
	車両火災	1,603	3,674	1,716	1,222	14,076	1,245
	その他の火災	509	38	654	2,099	581	556
	合 計	428,257	172,513	26,641	86,168	130,197	156,983
死傷者数	死 者		4	4	3		5
	負傷者	7	10	9	15	6	11
1日平均損害額（千円）		1,173	473	72	236	357	430
1件当たりの建物平均損害額（千円）		14,691	5,696	781	1,196	5,016	4,695
1日当たりの建物平均損害額（千円）		1,167	453	66	200	316	424

消防水利の状況

令和4年3月31日現在

区 分	消 火 栓			防 火 水 槽						計
市町村別	公設	私設	合計	公設防火水槽 (t)			私設防火水槽 (t)			
				2 0 ~ 4 0	4 0 以上	小計	2 0 ~ 4 0	4 0 以上	小計	
白河市	1, 497	62	1, 559	11	114	125	12	105	117	242
西郷村	343	24	367	3	25	28		5	5	33
泉崎村	217		217	10	17	27				27
中島村	232		232	23	57	80		4	4	84
矢吹町	180	116	296	11	56	67				67
棚倉町	326		326	37	77	114				114
矢祭町	277		277	1	65	66				66
塙 町	273		273	33	52	85				85
鮫川村	115		115	10	82	92				92
合 計	4, 062	150	4, 212	139	545	684	12	114	126	810

時間別火災発生状況

令和3年1月1日～令和3年12月31日

時間	1 5	2 5	3 5	4 5	5 5	6 5	7 5	8 5	9 5	10 5	11 5	12 5	13 5	14 5	15 5	16 5	17 5	18 5	19 5	20 5	21 5	22 5	23 5	不明	計	
件数	2	5		3			2	3	2	3	3	5	1	3	3	4	6	3	4	1	1	1	2		1	58

署・分署別救急出動状況

令和3年1月1日～令和3年12月31日

所属別	区 分	合 計	事 故 種 別												そ の 他			
			火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他					
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 輸 送	そ の 他		
白 河 消 防 署	出動件数	1,917	15		1	141	18	6	261	7	24	1,318	91			35		
	不 搬 送	334	14		1	30			25	1	8	217	3			35		
	搬送人員	1,599	1			126	18	6	237	6	16	1,101	88					
白 河 消 防 署 西 郷 分 署	出動件数	549	2			45	6		79	1	10	383	15			8		
	不 搬 送	75	2			9	1		5		8	40	2			8		
	搬送人員	477				39	5		74	1	2	343	13					
白 河 消 防 署 東 分 署	出動件数	336	11			33	4	1	56	1	5	215	6			4		
	不 搬 送	47	8			11			3		3	18				4		
	搬送人員	295	3			28	4	1	53	1	2	197	6					
白 河 消 防 署 表 郷 分 署	出動件数	480	5			33	8	1	63		5	348	16			1		
	不 搬 送	55	5			12			6		1	30				1		
	搬送人員	428				24	8	1	57		4	318	16					
白 河 消 防 署 大 信 分 署	出動件数	318	8			27	9	2	33		3	139	96			1		
	不 搬 送	37	8			8			3		1	15	1			1		
	搬送人員	282				20	9	2	30		2	124	95					
棚 倉 消 防 署	出動件数	502	2			39	4		54	3	2	351	41			6		
	不 搬 送	49	2			13			4			24				6		
	搬送人員	456				29	4		50	3	2	327	41					
棚 倉 消 防 署 塙 分 署	出動件数	372	1			18	2		42		2	239	62			6		
	不 搬 送	32	1			3			1		1	20				6		
	搬送人員	345				20	2		41		1	219	62					
棚 倉 消 防 署 矢 祭 分 署	出動件数	241				20	6	1	28		3	174	8			1		
	不 搬 送	21				3	1		2			14				1		
	搬送人員	223				19	5	1	26		3	161	8					
棚 倉 消 防 署 鮫 川 分 署	出動件数	140	2			8	1		14			115						
	不 搬 送	12	2			2			1			7						
	搬送人員	128				6	1		13			108						
矢 吹 消 防 署	出動件数	703	1			45	8	2	94	1	7	475	63			7		
	不 搬 送	78	1			10	1		5		3	51				7		
	搬送人員	631				41	7	2	89	1	4	424	63					
矢 吹 消 防 署 泉 崎 中 島 分 署	出動件数	527	3			47	8	10	60		6	368	23			2		
	不 搬 送	49	2			9			6		1	29				2		
	搬送人員	481	1			41	8	10	54		5	339	23					
合 計	出動件数	6,085	50		1	456	74	23	784	13	67	4,125	421			71		
	不 搬 送	789	45		1	110	3		61	1	26	465	6			71		
	搬送人員	5,345	5			393	71	23	724	12	41	3,661	415					

月別救急出動状況

令和3年1月1日～令和3年12月31日

種別\月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	1	9	8	4	1	4	4	5	2		2	10	50
自然災害													0
水難										1			1
交通事故	32	32	28	38	40	44	48	35	39	49	42	29	456
労働災害	4	1	5	6	8	8	5	5	13	4	6	9	74
運動競技	2	4			6	4	1	2		4			23
一般負傷	63	70	52	55	58	69	61	62	69	70	84	71	784
加害	1	2	1	1	2				1	1	2	2	13
自損行為	3	6	5	8	4	8	4	7	5	6	5	6	67
急病	359	314	309	314	329	324	358	380	350	380	336	372	4,125
その他	36	34	39	47	30	51	45	38	36	34	48	54	492
合計	501	472	447	473	478	512	526	534	515	549	525	553	6,085

市町村別救急出動状況比較

令和3年1月1日～令和3年12月31日

区分\市町村別	出動件数	搬送人員	出動件数内訳										
			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
白河市	2,156	1,809	11			147	24	7	300	4	20	1,431	212
白河市表郷	320	294	1			19	5		34		5	249	7
白河市大信	162	144				10	6	2	23		1	118	2
白河市東	202	178	3			10	2	1	36		2	144	4
西郷村	705	617	7		1	74	5		85	4	17	475	37
泉崎村	291	259	7			33	8	7	28		2	195	11
中島村	191	184	1			13	1	1	25		3	141	6
矢吹町	763	679	8			57	9	4	107	1	9	479	89
棚倉町	552	504	7			48	5		62	4	3	378	45
矢祭町	223	200				22	5		23		4	163	6
塙町	372	344	2			11	3	1	47		1	234	73
鮫川村	143	129	3			8	1		14			117	
その他	5	4				4						1	
合計	6,085	5,345	50	0	1	456	74	23	784	13	67	4,125	492
前年同期	5,611	5,043	43	0	2	377	59	13	739	19	69	3,844	446
前年との比較	474	302	7	0	-1	79	15	10	45	-6	-2	281	46

事故種別・搬送人員の傷病程度調べ

令和3年1月1日～令和3年12月31日

事故種別 程度別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
死 亡				7			11		3	156		177
重 症	1			15	8		42		4	303	119	492
中等症	4			58	33	5	267	2	16	1,515	264	2,164
軽 症				313	30	18	404	10	18	1,685	32	2,510
その他										2		2
合 計	5			393	71	23	724	12	41	3,661	415	5,345

収容所要時間調べ

令和3年1月1日～令和3年12月31日

事故種別 時間別	覚知から医療機関へ収容するのに要した時間別搬送人員						合 計
	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	
急 病		4	121	2,591	903	42	3,661
交通事故			3	236	138	16	393
一般負傷			24	526	163	11	724
そ の 他		10	53	262	225	17	567
合 計		14	201	3,615	1,429	86	5,345

曜日別救急出動件数調べ

令和3年1月1日～令和3年12月31日

事故種別 曜日別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
月	6			60	15	1	118		9	655	89	953
火	7			65	11	1	102	2	11	620	88	907
水	4			69	17	3	116	1	10	580	76	876
木	11			64	6	4	114	1	12	576	62	850
金	5			75	12	2	104	2	10	615	86	911
土	4		1	65	10	8	128	3	6	539	62	826
日	13			58	3	4	102	4	9	540	29	762
合 計	50		1	456	74	23	784	13	67	4,125	492	6,085

救急隊が行った応急処置

令和3年1月1日～令和3年12月31日

事故種別	応急処置 傷病程度	応急処置対象人員	止血	固定	人工呼吸	胸痛	心		酸素吸入	気道確保	保温	被覆	在宅療養	シヨックパ ンツによる 血圧保持	除細動	静脈路確保	その他の 応急処置	血圧測定	聴診器による 心呼吸音聴取	血中酸素飽和度 の測定	心電図	気管挿管	薬剤投与	合計		
							肺	蘇生																	動	動
							う ち 自 動	う ち 自 動																	動	動
急性病	死亡	156				73	21	76	28	10	111	21	2	1	18	86	7	8	25	20	156	2	20	636		
	重症	303			9	5	2	14	7	166	20	92	2	5	7	13	12	287	176	287	301	1	6	1,403		
	中等症	1,513	1	6		2		1	1	551	6	453	2	21		1	14	35	1,505	845	1,506	1,487		4	6,440	
	軽症	1,687	26	5		1				143		452	2	5			13	20	1,644	793	1,674	1,608			6,386	
	その他	2																2		2	2			6		
	計	3,661	27	11	9	81	23	91	36	870	137	1,018	8	32	26	126	74	3,446	1,839	3,489	3,554	3	30	14,871		
交通事故	死亡	7	2			3		3		2	4		3			5	1	1	1	2	7		2	36		
	重症	15	1	12						12		5	6			2		15	13	15	15			96		
	中等症	58	8	31						11		23	8				2	57	34	58	56			288		
	軽症	313	21	104						5		47	35					307	144	307	242			1,212		
	その他																									
	計	393	32	147		3		3		30	4	75	52			7	3	380	192	382	320		2	1,632		
一般負傷	死亡	11	1	1		3		8		1	16	1			1	4	1	2	3	2	11	2	2	59		
	重症	42	4	8		1		2	2	8	4	14	2			2	2	39	17	39	42		1	185		
	中等症	267	27	32						24		65	24	1			3	266	112	264	260			1,078		
	軽症	404	78	26						16		90	77				2	385	150	401	360			1,585		
	その他																									
	計	724	110	67		4		10	2	49	20	170	103	1		1	6	8	692	282	706	673	2	3	2,907	
その他	死亡	3				2	1	1	1		7	1				3					3	1		18		
	重症	132	7	8	2					63	4	51	7	2		3	5	124	28	130	119			553		
	中等症	324	15	19	1					95		82	16	3			10	312	113	318	301			1,285		
	軽症	108	20	7						7		21	24				1	107	39	108	97			431		
	その他																									
	計	567	42	34	3	2	1	1	1	165	11	155	47	5		6	16	543	180	556	520	1		2,287		
合計	死亡	177	3	1		81	22	88	29	13	138	23	5	1	19	98	9	11	29	24	177	5	24	749		
	重症	492	12	28	11	6	2	16	9	249	28	162	17	7	7	20	19	465	234	471	477	1	7	2,237		
	中等症	2,162	51	88	1	2		1	1	681	6	623	50	25	1	14	50	2,140	1,104	2,146	2,104		4	9,091		
	軽症	2,512	145	142		1				171		610	138	5		13	23	2,443	1,126	2,490	2,307			9,614		
	その他	2															2		2	2				6		
	計	5,345	211	259	12	90	24	105	39	1,114	172	1,418	210	38		27	145	101	5,061	2,493	5,133	5,067	6	35	21,697	

事故種別・医療機関別・搬送人員調べ

令和3年1月1日～令和3年12月31日

告示の別等	事故種別等 開設者別		急病		交通		一般負傷		その他		計	
				内管外		内管外		内管外		内管外		内管外
救急告示 医療機関	国立								1	1	1	1
	公立		12	12	15	15	9	9	49	49	85	85
	公的		2,623	44	253	5	500	9	342	4	3,718	62
	私的	病院	944	242	105	24	199	33	165	131	1,413	430
		診療所									0	0
	計		3,579	298	373	44	708	51	557	185	5,217	578
その他の 医療機関	国立										0	0
	公立		4				1		2		7	0
	公的		1	1							1	1
	私的	病院	51	46	13	13	5	2	7	7	76	68
		診療所	26	2	7		10				43	2
	計		82	49	20	13	16	2	9	7	127	71
計	国立								1	1	1	1
	公立		16	12	15	15	10	9	51	49	92	85
	公的		2,624	45	253	5	500	9	342	4	3,719	63
	私的	病院	995	288	118	37	204	35	172	138	1,489	498
		診療所	26	2	7		10				43	2
	計		3,661	347	393	57	724	53	566	192	5,344	649
その他の場所	接骨院等										0	0
	その他								1		1	0
	計		0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
合 計			3,661	347	393	57	724	53	567	192	5,345	649

過去10年間の救急推移状況及び内訳

項目 年 別	出場 件数	搬送 人員	事 故 種 別 （出 場 件 数）													
			火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	転院 搬送	医師 搬送	資器材 輸送	そ の 他
平成 2 4 年	5, 955	5, 486	8		3	620	62	46	722	22	71	3, 987	377		1	36
平成 2 5 年	5, 660	5, 069	68		4	560	72	51	722	21	82	3, 667	354			59
平成 2 6 年	6, 015	5, 385	46	1	4	670	81	46	740	20	64	3, 848	437	1		57
平成 2 7 年	5, 646	5, 147	34		7	612	68	42	726	25	52	3, 670	355	1	2	52
平成 2 8 年	5, 810	5, 333	48		6	564	64	38	739	20	68	3, 856	345	2		60
平成 2 9 年	5, 789	5, 200	60	2	4	554	60	44	712	18	77	3, 845	354	1		58
平成 3 0 年	5, 961	5, 365	58		2	548	59	32	765	22	62	4, 019	344	1		49
令和 元年	5, 938	5, 360	55	12	2	428	65	33	812	20	61	4, 011	407			32
令和 2 年	5, 611	5, 043	43		2	377	59	13	740	19	69	3, 843	400			46
令和 3 年	6, 085	5, 345	50		1	456	74	23	784	13	67	4, 125	421			71
合 計	58, 470	52, 733	470	15	35	5, 389	664	368	7, 462	200	673	38, 871	3, 794	6	3	520

救助事故種別活動推移状況

年 別 事故種別	出動件数						活動件数						救助人員					
	28 年	29 年	30 年	元 年	2 年	3 年	28 年	29 年	30 年	元 年	2 年	3 年	28 年	29 年	30 年	元 年	2 年	3 年
火 災		2	8	6	15	16		2	7	6	2	2		1	1	3		
交 通 事 故	41	59	59	45	27	49	13	17	14	13	6	12	12	17	13	11	5	9
水 難 事 故	12	6	4	10	7	4	8	3	1	6	6	4	7	3	1	4	5	3
風 水 害 等 自 然 災 害				11						6						4		
機 械 に よ る 事 故	3	3	3			3		1				1		1				
建 物 等 に よ る 事 故		1	1		2				1		1				1			
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故																		
破 裂 事 故																		
そ の 他 の 事 故	19	8	9	21	26	20	12	6	4	9	9	3	11	5	2	8	7	3
合 計	75	79	84	93	77	92	33	29	27	40	24	22	30	27	18	30	17	15

月別救助活動件数

月 別 区 分	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合 計
出 動 件 数	4	9	7	10	12	4	8	6	6	10	9	7	92
活 動 件 数	2	3	1	2	1	0	3	1	1	4	1	3	22
救 助 人 員	1	2	0	2	1	0	1	1	2	2	1	2	15

主な救助活動のための機械器具（救助隊保有数）

種 別	三連はしご	救命索発射銃	油圧スプレッター	可搬ウインチ	マツト型空気ジャッキ	大型油圧切断機	エンジンカッター	チェーンソー	大型油圧切断機	万能斧	ハンマードリル	可燃性ガス測定器
数	3	1	4	4	3	4	3	3	4	5	1	3
種 別	有毒ガス測定器	酸素濃度測定器	放射線測定器	空気呼吸器	防護服	耐熱服	化学防護服（陽圧除く）	救命胴衣	救命ボート	画像探査機	投光器	
数	1	3	1	14	11	8	11	6	1	1	3	

予 防

防火対象物所属別現況

令和4年3月31日現在

所 属			白河消防署	西郷分署	東分署	表郷分署	大信分署	棚倉消防署	塙分署	鮫川分署	矢祭分署	矢吹消防署	泉崎中島分署	計
防火対象物														
1	イ	劇場・映画館等	1											1
	ロ	公会堂・集会場	17	4		2	2	5	3	2	3	7	1	46
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	3	1				1				1		6
	ロ	遊技場・ダンスホール	6	4				2	1			3		16
	ハ	性風俗関連												
	ニ	カラオケボックス個室ビデオ店等	1	1								1		3
3	イ	待合・料理店等	1					1			1			3
	ロ	飲食店	77	21	3	1		15	4		3	11	2	137
4		百貨店・マーケット・店舗等	119	28	8	6	4	42	9	4	9	36	19	284
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	21	27	1	8	4	10	11	4	4	8	7	105
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	659	233	21	11	9	87	37		12	123	41	1,233
6	イ	病院・診療所・助産所	40	5	1	2	2	7	7		3	21	2	90
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設等	15	20	1	1	1	5	5	3	3	12	3	69
	ハ	老人デイサービスセンター・老人福祉センター・保育所	40	12	1	5	5	12	5	5	4	18	4	111
	ニ	幼稚園・特別支援学校	8	6	1	1	2	3	1			4	2	28
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	59	14	7	5	7	37	15	6	4	36	12	202
8		図書館・博物館等	7				3		2	2	1	1	1	17
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	1											1
	ロ	イ以外の公衆浴場		2						1		1	1	5
10		車両の停車場等	3	1										4
11		神社・寺院・教会等	28		3	2	2	16	3	1	5	4	7	71
12	イ	工場・作業場	286	166	59	45	45	108	79	15	46	160	164	1,173
	ロ	テレビ・映画スタジオ												
13	イ	自動車車庫・駐車場	12	21	1		1	10	5		3	9	7	69
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫												
14		倉庫	197	112	40	36	34	86	78	28	35	131	122	899
15		前各項に該当しない事業所	334	230	48	46	40	91	88	51	47	156	127	1,258
16	イ	特定防火対象物を含む複合防火対象物	266	22	12	7	6	50	31	5	12	55	15	481
	ロ	上記以外の複合防火対象物	130	22	6	11	4	41	27	3	4	33	8	289
17		重要文化財等	4					1	5	2				12
合 計			2,335	952	213	189	171	630	416	132	199	831	545	6,613

防火対象物等の査察（立入検査）所属別現況

令和4年3月31日現在

防火対象物		所 属	白河消防署	西郷分署	東分署	表郷分署	大信分署	棚倉消防署	塙分署	鮫川分署	矢祭分署	矢吹消防署	泉崎中島分署	計
1	イ	劇場・映画館等												
	ロ	公会堂・集会場	15	1		2	3	7	2	2	5	3		40
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等						1						1
	ロ	遊技場・ダンスホール	4	1				2				4		11
	ハ	性風俗関連												
	ニ	カラオケボックス個室ビデオ店等												
3	イ	待合・料理店等						1						1
	ロ	飲食店	4	1	3	1		7	2	1	3	1		23
4		百貨店・マーケット・店舗等	35	2	8	6	4	35	8	3	9	11	11	132
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	16	11	1		4	10	8	11	3	2	6	72
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	2		2	5	8		1		5	5		28
6	イ	病院・診療所・助産所	3		1	2	2	1	7		1	10		27
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設等	7	6	1	2	1	4	5	3	3	10	2	44
	ハ	老人デイサービスセンター・老人福祉センター・保育所	21	4	1	5	4	1	4	6	4	12	2	64
	ニ	幼稚園・特別支援学校	3	8	1	1	2	3	1			2	1	22
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	32	10	7	5	7	14	17	6	4	33	3	138
8		図書館・博物館等	4				3		1	2	1			11
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等												
	ロ	イ以外の公衆浴場		1						1			1	3
10		車両の停車場等												
11		神社・寺院・教会等			2	2		1	2	1				8
12	イ	工場・作業場	53	3	14	9	17	22	17	15	29	28	26	233
	ロ	テレビ・映画スタジオ												
13	イ	自動車車庫・駐車場	4				1	6	1		1	2		15
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫												
14		倉庫	7		13	8	16	16	12	23	23	18	9	145
15		前各項に該当しない事業所	28	1	13	6	13	19	11	41	32	10	16	190
16	イ	特定防火対象物を含む複合防火対象物	28	7	10	6	6	9	11	4	11	15	5	112
	ロ	上記以外の複合防火対象物	1		2	8		6	13	1	4	1	2	38
17		重要文化財等	3							2				5
合 計			270	56	79	68	91	165	123	122	138	167	84	1,363

消防用設備等点検結果報告状況

防 火 対象物	所属 種別	白河消防署管内		棚倉消防署管内		矢吹消防署管内		合 計	
		点検を要する 対象物数	報告済 対象物数	点検を要する 対象物数	報告済 対象物数	点検を要する 対象物数	報告済 対象物数	点検を要する 対象物数	報告済 対象物数
1	イ	1	1					1	1
	ロ	19	19	14	13	8	6	41	38
2	イ	3		1		1	1	5	1
	ロ	6	4	3	2	3	3	12	9
	ハ								
	ニ	1	1			1	1	2	2
3	イ	1		2	1			3	1
	ロ	102	52	48	19	26	7	176	78
4		122	95	65	54	55	36	242	185
5	イ	31	28	36	28	28	17	95	73
	ロ	660	77	136	21	164	18	960	116
6	イ	41	37	17	14	23	22	81	73
	ロ	17	15	16	16	15	13	48	44
	ハ	44	40	26	24	33	26	103	90
	ニ	8	7	4	4	7	7	19	18
7		59	39	62	16	49	22	170	77
8		8	3	5	3	2		15	6
9	イ	1	1	1	1			2	2
	ロ			1		2	1	3	1
10		4	1			1		5	1
11		28	1	25	4	12	2	65	7
12	イ	334	79	248	71	331	48	913	198
	ロ								
13	イ	13	6	20	4	19	5	52	15
	ロ								
14		227	43	229	87	263	63	719	193
15		354	80	277	61	310	46	941	187
16	イ	271	66	101	44	71	26	443	136
	ロ	132	14	75	15	42	5	249	34
17		4		8	2			12	2
合計		2, 491	709	1, 420	504	1, 466	375	5, 377	1, 588

※ 1. 点検を要する対象物は、令和4年3月31日現在

2. 報告済対象物の提出期間

○特定防火対象物

令和 3年4月1日～令和4年3月31日

○非特定防火対象物

平成31年4月1日～令和4年3月31日

防火管理者選任等届出状況

令和4年3月31日現在

項 別	種 別	所 属	白河消防署			棚倉消防署			矢吹消防署			合計		
			法 該 八	防 火 管 理 者 出 数	選 任 届 出 計 画 数	法 該 八	防 火 管 理 者 出 数	選 任 届 出 計 画 数	法 該 八	防 火 管 理 者 出 数	選 任 届 出 計 画 数	法 該 八	防 火 管 理 者 出 数	選 任 届 出 計 画 数
1	イ	劇場・映画館等	1	1	1							1	1	1
	ロ	公会堂・集会場	21	21	18	12	12	12	7	7	7	40	40	37
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	1	1					1	1	1	2	2	1
	ロ	遊技場・ダンスホール	8	8	8	3	3	3	2	2	2	13	13	13
	ハ	性風俗関連												
	ニ	カラオケボックス個室ビデオ店等	2	2	2				1	1	1	3	3	3
3	イ	待合・料理店等	1	1	1	1	1	1				2	2	2
	ロ	飲食店	82	82	82	15	15	15	15	15	13	112	112	110
4		百貨店・マーケット・店舗等	114	112	106	55	55	54	42	42	41	211	209	201
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	31	31	31	13	13	13	4	4	4	48	48	48
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	61	60	59	6	6	6	7	7	7	74	73	72
6	イ	病院・診療所・助産所	18	18	16	6	6	6	4	4	4	28	28	26
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設等	32	32	28	12	12	12	12	12	12	56	56	52
	ハ	老人デイサービスセンター・老人福祉センター・保育所	34	34	34	10	9	9	12	12	12	56	55	55
	ニ	幼稚園・特別支援学校	13	13	13	4	4	4	6	6	6	23	23	23
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	31	31	31	13	13	13	13	13	13	57	57	57
8		図書館・博物館等	6	6	6	3	3	3	2	2	2	11	11	11
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	1	1	1							1	1	1
	ロ	イ以外の公衆浴場	1	1	1	1	1	1				2	2	2
10		車両の停車場等												
11		神社・寺院・教会等	11	10	10	6	6	5	1	1	1	18	17	16
12	イ	工場・作業場	50	49	49	17	17	17	35	35	35	102	101	101
	ロ	テレビ・映画スタジオ												
13	イ	自動車車庫・駐車場												
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫												
14		倉庫	2	2	2	2	2	2				4	4	4
15		前各項に該当しない事業所	93	93	90	43	43	40	37	37	34	173	173	164
16	イ	特定防火対象物を含む複合防火対象物	91	82	74	34	34	33	24	24	24	149	140	131
	ロ	上記以外の複合防火対象物	15	15	15	5	5	5	2	2	2	22	22	22
17		重要文化財等				1	1	1				1	1	1
合 計			720	706	678	262	261	255	227	227	221	1,209	1,194	1,154

防火管理者講習会実施状況

区 分	講 習 年 月	修 了 証 取 得 者 数
第40回まで		4,043
第41回	平成18年 9月	128
第42回	平成19年 9月	128
第43回	平成19年12月	114
第44回	平成20年 6月	120
第45回	平成20年12月	108
第46回	平成21年 6月	108
第47回	平成21年12月	96
第48回	平成22年 6月	102
第49回	平成22年12月	80
第50回	平成23年 8月	81
第51回	平成23年12月	83
第52回	平成24年 6月	69
第53回	平成24年12月	88
第54回	平成25年 6月	86
第55回	平成25年12月	85
第56回	平成26年 6月	86
第57回	平成26年12月	87
第58回	平成27年 6月	87
第59回	平成27年12月	82
第60回	平成28年 6月	80
第61回	平成28年12月	86
第62回	平成29年 6月	86
第63回	平成29年12月	81
合 計		6,194

女性・少年・幼年消防クラブの状況

令和4年5月1日現在

市町村	女性防火クラブ		少年消防クラブ		幼年消防クラブ	
	組織数	人 数	組織数		組織数	人 数
白 河 市	2	73	1	14	10	503
西 郷 村					6	612
泉 崎 村			2	170	1	129
中 島 村					1	119
矢 吹 町	1	800			1	30
棚 倉 町					4	353
矢 祭 町	2	8			1	104
塙 町	2	27			2	144
鮫 川 村			1	138	1	71
合 計	7	908	4	322	27	2,065

月別・工事種別建築同意処理状況

令和3年4月1日～令和4年3月31日

種 別 月 別	工 事 種 別							合 計
	新 築	増 築	改 築	増改築	用途変更	移 転	その他	
4 月	11						1	12
5 月	12	1			1		1	15
6 月	15	1						16
7 月	19	2						21
8 月	12						1	13
9 月	15	2						17
1 0 月	26							26
1 1 月	34	2					4	40
1 2 月	22				1		1	24
1 月	8				2			10
2 月	9	2					3	14
3 月	14	1					2	17
合 計	197	11			4		13	225

所属別・工事種別建築同意処理状況

令和3年4月1日～令和4年3月31日

種 別 所 属	工 事 種 別							合 計
	新 築	増 築	改 築	増改築	用途変更	移 転	その他	
白 河 消 防 署	48	3			2		1	54
〃 西郷分署	69	2					11	82
〃 東 分署	2	1						3
〃 表郷分署	6							6
〃 大信分署		1					1	2
棚 倉 消 防 署	12	2						14
〃 塙 分 署	5				1			6
〃 鮫川分署								
〃 矢祭分署	2							2
矢 吹 消 防 署	32	2			1			35
〃 泉崎中島分署	21							21
合 計	197	11			4		13	225

用途別・工事種別建築同意処理状況

令和3年4月1日～令和4年3月31日

工事種別			新	増	改	増	用	移	そ	合
防火対象物			築	築	装	改	変	転	他	計
1	イ	劇場・映画館等								
	ロ	公会堂・集会場								
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等								
	ロ	遊技場・ダンスホール								
	ハ	性風俗関連								
	ニ	カラオケボックス、個室ビデオ店等								
3	イ	待合・料理店等								
	ロ	飲食店	2							2
4		百貨店・マーケット・店舗等	15							15
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所		1						1
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	19						2	21
6	イ	病院・診療所・助産所	3				1			4
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設等	2							2
	ハ	老人サービスセンター・老人福祉センター・保育所	2				1		2	5
	ニ	幼稚園・特別支援学校								
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	1							1
8		図書館・博物館等								
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等								
	ロ	イ以外の公衆浴場	1							1
10		車両の停車場等								
11		神社・寺院・教会等								
12	イ	工場・作業場	12	3			1		6	22
	ロ	テレビ・映画スタジオ								
13	イ	自動車車庫・駐車場	7							7
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫								
14		倉庫	22	3			1		1	27
15		前各項に該当しない事業所	42	1						43
16	イ	特定防火対象物を含む複合防火対象物	4							4
	ロ	上記以外の複合防火対象物	7						1	8
17		重要文化財等								
専 用 住 宅			38	2					1	41
併 用 住 宅										
危 険 物 施 設			2							2
工 作 物			19							19
そ の 他										
合 計			198	10			4		13	225

火災予防条例等に基づく届出状況

令和3年4月1日～令和4年3月31日

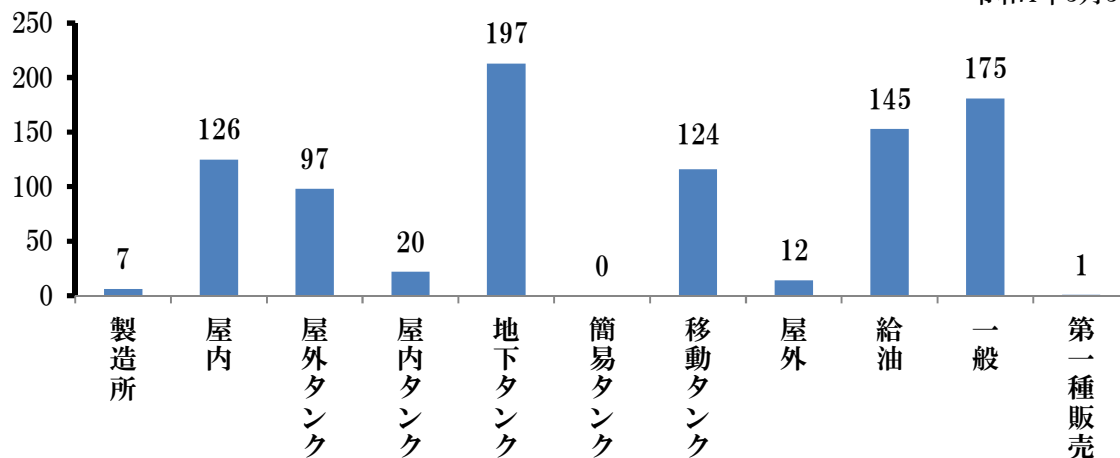
所 属		白 河 消 防 署	西 郷 分 署	東 分 署	表 郷 分 署	大 信 分 署	棚 倉 消 防 署	埴 分 署	鮫 川 分 署	矢 祭 分 署	矢 吹 消 防 署	泉 崎 中 島 分 署	合 計
項 目	所 属												
	所 属												
施行令等	圧縮アセチレンガス												
	液化石油ガス	18	13	2				2					35
	毒劇物		2										2
	防火管理者選任	96	41	10	6	13	29	25	4	8	35	21	288
	防火管理者解任	92	39	10	6	13	26	22	5	8	31	18	270
	消防計画	129	60	14	8	17	39	33	9	11	54	30	404
	消防用設備等着工	27	27	4	1	2	4	5	1	1	15	14	101
	消防用設備等設置	95	85	7	6	7	22	12	2	11	44	14	305
火災予防条例	使用開始	34	23	3	2	1	5	14	2	4	18	13	119
	熱風炉												
	可燃性ガス発生炉												
	可燃性蒸気発生炉												
	炉・かまど	5	3	1									9
	厨房設備										2		2
	温風暖房機												
	ボイラー設備	1	5			4		4			3		17
	給湯設備		1					1					2
	乾燥設備	4	1					4	2	2		7	20
	サウナ												
	ヒートポンプ												
	火花を生じる設備												
	放電加工機												
	変電設備	8	16			5	4	1			3	3	40
	発電設備	3	1	1				1					6
	蓄電池設備	12	3		1	1	2	1	1	2	2		25
	ネオン管等設備												
	水素気球												
	まぎらわしい煙・行為	66	12	10	77	11	21	4	3	12	37	18	271
	煙火打上げ	15	17	5	5	5	11	9	3	8	14	8	100
	催物	7	1		1	1						2	12
	断減水					1	1	1	1	3			7
	道路工事	65	17	4	3	3	17	12	30	15	30	16	212
	指定洞道等												
	少量危険物	2	10			2	2	1	1	2	13	10	43
	指定可燃物		1			2		39			2		44
合 計		679	378	71	116	88	183	191	64	87	303	174	2,334

危険物製造所等現況

令和4年3月31日現在

製造所等 別署・分署	製造所	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	一般	第一種販売	合計
白河消防署	3	60	27	6	38		28	2	29	57		250
西郷分署	2	17	36	2	44		13	1	27	20		162
東分署		2	4	1	4		2		6	5		24
表郷分署		1			4		8		5	4		22
大信分署		5	2		9		2		3	6		27
棚倉消防署		3	2	2	22		22	4	21	16		92
塙分署	1	4	2	1	10		8	1	13	9		49
鮫川分署		1			2				4	1		8
矢祭分署		6		8	17		2		6	5		44
矢吹消防署	1	14	6		32		29	3	21	18	1	125
泉崎中島分署		13	18		15		10	1	10	34		101
合計	7	126	97	20	197		124	12	145	175	1	904
第1類		2										2
第2類		5								4		9
第3類		3	4							1		8
第4類	4	103	91	20	197		122	12	145	161	1	856
第5類		3								1		4
第6類			2				2					4
混在	3	10								8		21
合計	7	126	97	20	197		124	12	145	175	1	904

令和4年3月31日現在



製造所等

数量別危険物製造所等現況

令和4年3月31日現在

製造所等別 数量別	合計	製造所	貯蔵所								取扱所			
			小計	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	一般	第一種販売
5倍以下	426		329	65	27	14	104		113	6	97	14	82	1
5倍を超え10倍以下	157	3	105	27	19	6	47		1	5	49	9	40	
10倍を超え50倍以下	166	2	79	18	19		37		4	1	85	43	42	
50倍を超え100倍以下	70	1	36	8	14		8		6		33	26	7	
100倍を超える	85	1	27	8	18		1				57	53	4	
合計	904	7	576	126	97	20	197		124	12	321	145	175	1

容量別屋外貯蔵タンク現況

令和4年3月31日現在

屋外貯蔵タンク容量	タンク数	割合(%)
10Kℓ未満	22	22.00
10Kℓ以上 20Kℓ未満	29	29.00
20Kℓ以上 30Kℓ未満	19	19.00
30Kℓ以上 40Kℓ未満	15	15.00
40Kℓ以上 50Kℓ未満	4	4.00
50Kℓ以上のもの	8	11.00
合 計	97	100.00

危険物製造所等の立入検査実施状況(延回数)

令和3年4月1日～令和4年3月31日

製造所等別 所属・施設数 ・査察回数	製 造 所	屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	一 般	第 一 種 販 売	合 計
白河消防署施設数	3	60	27	6	38		28	2	29	57		250
立入検査施設数	2	36	18	6	32		20	2	24	47		187
立入検査延回数	2	36	18	6	32		20	2	24	47		187
西郷分署施設数	2	17	36	2	44		13	1	27	20		162
立入検査施設数	2	7	22		13		9		7	6		66
立入検査延回数	4	7	22		13		9		7	6		68
東分署施設数		2	4	1	4		2		6	5		24
立入検査施設数		2	4	1	4		2		5	3		21
立入検査延回数		2	4	1	4		4		5	3		23
表郷分署施設数		1			4		8		5	4		22
立入検査施設数		1			3		5		5	2		16
立入検査延回数		1			3		5		5	2		16
大信分署施設数		5	2		9		2		3	6		27
立入検査施設数		5	2		7		1		2	6		23
立入検査延回数		5	2		7		1		2	6		23
棚倉消防署施設数		3	2	2	22		22	4	21	16		92
立入検査施設数		3	2	1	20		22	3	21	14		86
立入検査延回数		3	2	1	20		23	3	21	14		87
塙分署施設数	1	4	2	1	10		8	1	13	9		49
立入検査施設数	1	4	2	1	10		8	1	13	9		49
立入検査延回数	1	4	2	1	10		8	2	13	9		50
鮫川分署施設数		1			2				4	1		8
立入検査施設数		1			2				4	1		8
立入検査延回数		1			2				4	1		8
矢祭分署施設数		6		8	17		2		6	5		44
立入検査施設数		6		8	17		2		6	5		44
立入検査延回数		6		8	17		2		6	5		44
矢吹消防署施設数	1	14	6		32		29	3	21	18	1	125
立入検査施設数	1	12	5		29		29	3	18	18	1	116
立入検査延回数	2	12	5		29		29	3	18	18	1	117
泉崎中島分署施設数		13	18		15		10	1	10	34		101
立入検査施設数		13	17		14		9	1	10	34		98
立入検査延回数		13	17		14		9	1	11	34		99
管内施設合計	7	126	97	20	197		124	12	145	175	1	904
立入検査施設数合計	6	90	72	17	151		107	10	115	145	1	714
立入検査延回数合計	9	90	72	17	151		110	11	116	145	1	722

危険物製造所等の申請・届出処理件数状況

令和3年4月1日～令和4年3月31日

申請別 製造所等別	設置		変更		水張検査	水圧検査	仮使用	仮貯蔵	小計	譲渡引渡	保安監督者選任	保安監督者解任	種類数量等変更	廃止届出	小計	合計
	許可	完成	許可	完成												
製造所			2	2			2		6		1	1			2	8
屋内貯蔵所	2	2	1	1					6	1	12	12	11	2	38	44
屋外タンク貯蔵所											5	5		1	11	11
屋内タンク貯蔵所			1	1			1		3				1		1	4
地下タンク貯蔵所	2		7	7		2	4		22	1	3	3	1	5	13	35
簡易タンク貯蔵所																
移動タンク貯蔵所	5	4	8	7					24	2			1	4	7	31
屋外貯蔵所													1	2	3	3
給油取扱所			34	33			31		98	1	19	18	1	2	41	139
一般取扱所	2	1	29	29			20		81		16	16	3	1	36	117
販売取扱所																
仮貯蔵・仮取扱								7	7							7
合計	11	7	82	80		2	58	7	247	5	56	55	19	17	152	399

少量危険物等施設現況

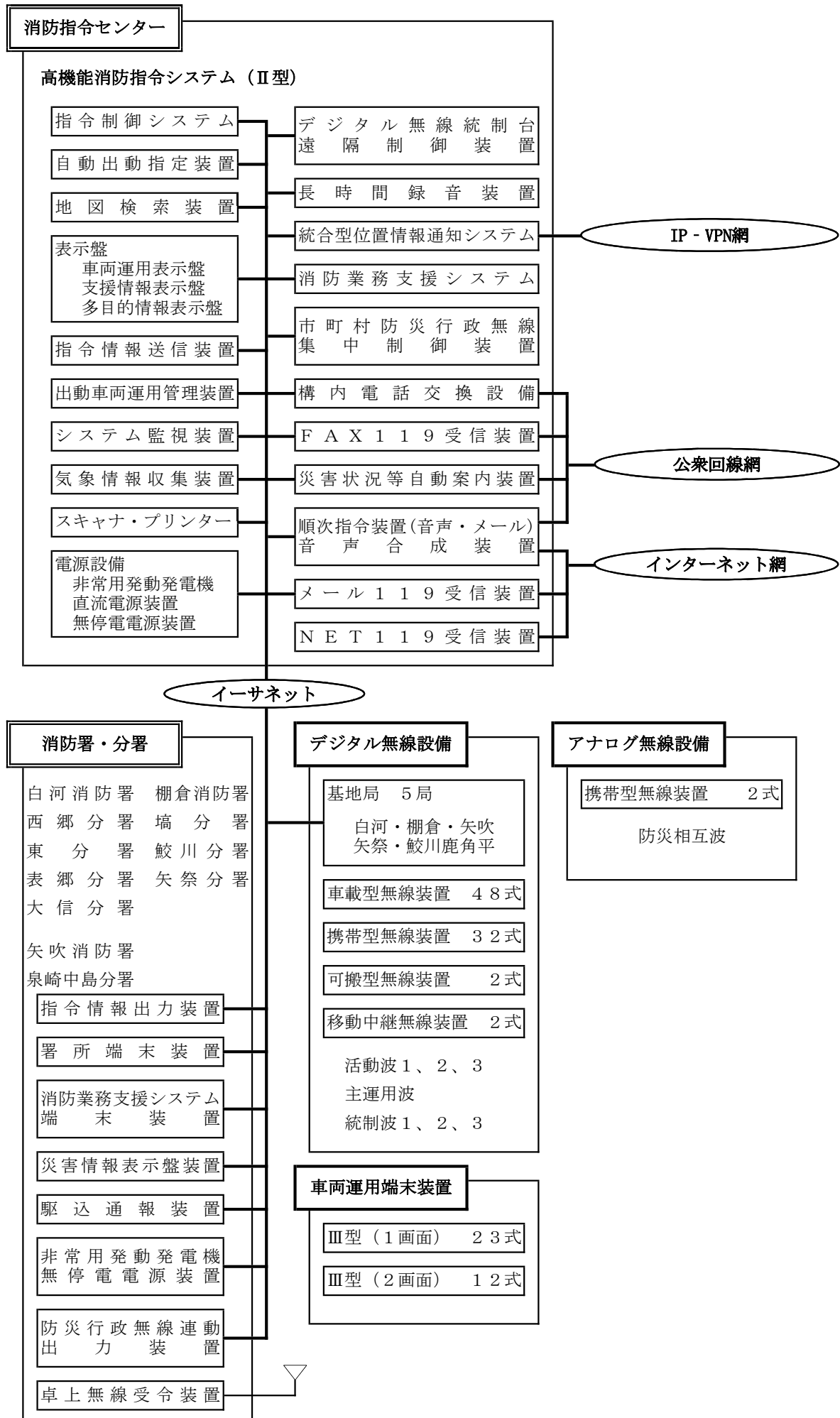
令和4年3月31日現在

区 別 署分署別	合 計	少量 危険物	指 定 可 燃 物							届出を要する物質					
			可燃 性固 体類	石炭・ 木炭 類	可燃 性液 体類	合成 樹脂 類	再生 資源 燃料	その他	指定可 燃物に 類する 物品	圧縮 アセチ レン	無水 硫酸	液化 石油 ガス	生石灰	毒物	劇物
白 河 消 防 署	932	446 37	1			51		19		10		400	2	1	2
西郷分署	680	328 8				9	1	8	16	2		285	1	10	21
東 分 署	87	43 4				1			3	2		38			
表郷分署	78	44 3				4						29			1
大信分署	107	67 4	1			5		12				20		2	
棚 倉 消 防 署	217	102 9	1	1		12		3				98			
塙 分 署	127	61 18			1	7		10	20			28			
鮫川分署	47	38 4						3				6			
矢祭分署	117	78 7				1			3	1		32		1	1
矢 吹 消 防 署	424	227 24	4		6	23		13				148	3		
泉崎中島分署	358	209 19				75		1				70	2		1
合 計	3,175	1,643 137	7	1	7	188	1	69	42	15		1,154	8	14	26

破線の下欄は、ミニローリーの数（内数）を示す。

指令

高機能消防指令センターシステム系統図



災害通報取扱状況

令和3年1月1日～令和3年12月31日

受信区分	災害別				合計
	火災	救急	救助	その他	
報知専用電話 (携帯電話除く)	13	1,385	10	34	1,442
119番通報 (携帯電話から)	26	2,252	30	62	2,370
道路公団電話	0	1	0	0	1
一般加入電話	9	345	10	77	441
掛け込み通報	1	83	0	1	85
自己覚知	0	5	0	8	13
IP電話	16	1,608	5	12	1,641
その他	0	104	1	57	162
合計	65	5,783	56	251	6,155

119番専用電話着信状況

令和3年1月1日～令和3年12月31日

受信種別	覚知電話別				合計
	報知専用電話	携帯電話	I P 電話	その他	
火災	13	27	16	0	56
救急	1,367	2,179	1,609	0	5,155
救助	8	30	5	0	43
その他の災害	21	54	12	0	87
訓練通報	325	45	365	0	735
いたずら	8	2	0	0	10
誤報	49	101	13	0	163
その他	382	746	180	0	1,308
回線テスト	377	33	29	0	439
合計	2,550	3,217	2,229	0	7,996

災害通報取扱件状況比較 過去5年

※各年とも1月1日～12月31日

概 要		29年	30年	元年	2年	3年
全件数		5,849	5,959	6,096	5,684	6,155
内	1日あたり	21.27	21.67	22.17	20.67	22.38
	携帯電話119番通報	1,895	1,998	2,041	2,108	2,370
	携帯119入電率(%)	32.40	33.53	33.48	37.09	38.51

119番専用電話着信件数比較 過去5年

※各年とも1月1日～12月31日

災害別		29年	30年	元年	2年	3年
全件数		7,640	7,921	7,921	7,490	7,996
内	火災	57	63	64	43	56
	救急	4,872	5,026	5,113	4,816	5,155
	救助	58	51	53	29	43
	その他の害	44	36	63	45	87
	訓練通報	793	786	800	703	735
	いたずら	13	12	28	14	10
	誤報	125	87	91	131	163
	その他の	1,265	1,402	1,433	1,271	1,308
	回線テスト	413	458	456	438	439

消防団関係

福島県消防協会白河支部関係

令和4年4月1日 現在

支部名	支部長名	構 成 市 町 村 名	定数	事 務 局
白 河	矢 吹 利 夫	白河市・西郷村・泉崎村・中島村・矢吹町	2,416	白河地方広域市町村圏内 消防本部
東白川	木 田 廣 明	棚倉町・矢祭町・塙町・鮫川村	1,225	白河地方広域市町村圏内 棚倉消防署

消 防 団 の 概 要

区 分 市町村名	団 長 名	分団数	条例定数	実 員			平均 年齢	消 防 ポ ン プ 自 動 車	指 揮 者	小型動力 ポンプ付 積 載 車	小型動力 ボ ン プ
				総数(内女性)		内機能 別団員					
白 河 市	鈴 木 肇	15	1, 294	1, 139	(2)		36. 8	24		80	
西 郷 村	矢 吹 利 夫	7	330	266	(7)		37. 4	7		19	5
泉 崎 村	中野目 正 明	6	241	234		(42)	39. 1	8		7	
中 島 村	小 針 徳 秀	2	201	199		(2)	35. 2	5		7	3
矢 吹 町	藤 井 源 喜	3	350	331		(32)	36. 3	11	3	17	
棚 倉 町	原 孝 一	6	355	330	(3)		33. 5	6	1	26	2
矢 祭 町	檜 山 利 男	5	300	280			36. 5	4		13	2
塙 町	木 田 廣 明	5	340	335	(1)	(9)	37. 8	7	1	25	7
鮫 川 村	渡 邊 浩 佳	3	230	213		(25)	39. 8	3		18	2
合 計		52	3, 641	3, 327 人			36. 9	75	5	212	21
				※内女性 (13)							
				※内機能別団員 (110)							

消 防 団 員 の 年 報 酬 額 状 況

(単 位 : 円)

階 級 市町村名	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	機 能 別 消 防 団 員
白 河 市	240,000	160,000	110,000	80,000	61,000	46,000	36,500	0
西 郷 村	240,000	160,000	110,000	80,000	0	46,000	36,500	0
泉 崎 村	240,000	160,000	110,000	80,000	61,000	46,000	36,500	5,000
中 島 村	175,200	109,600	51,500	40,500	37,200	23,900	23,900	5,000
矢 吹 町	240,000	160,000	110,000	80,000	61,000	46,000	36,500	5,500
棚 倉 町	231,000	139,000	77,000	63,000	58,000	46,000	36,500	0
矢 祭 町	231,000	139,000	77,000	63,000	58,000	46,000	36,500	0
塙 町	231,000	139,000	77,000	63,000	58,000	46,000	36,500	36,500
鮫 川 村	231,000	139,000	77,000	63,000	58,000	46,000	36,500	5,000
平 均	228,800	145,067	88,833	68,056	50,244	43,544	35,100	57,000

消 防 団 員 の 年 齢 状 況

令和4年4月1日 現在

年齢別 市町村名	20 歳 未 満	20 歳 ～ 22 歳	23 歳 ～ 24 歳	25 歳 ～ 29 歳	30 歳 ～ 34 歳	35 歳 ～ 39 歳	40 歳 ～ 44 歳	45 歳 ～ 49 歳	50 歳 ～ 54 歳	55 歳 ～ 59 歳	60 歳 ～ 64 歳	65 歳 ～ 69 歳	70 歳 以 上	合 計
白 河 市	7	34	32	142	216	314	211	114	40	13	11	5	0	1,139
西 郷 村	1	5	5	32	52	70	63	20	7	9	1	1	0	266
泉 崎 村	1	6	6	25	32	51	62	24	12	6	4	1	4	234
中 島 村	0	1	8	41	43	57	36	8	2	1	2	0	0	199
矢 吹 町	0	7	11	39	86	95	45	25	14	5	4	0	0	331
棚 倉 町	0	13	17	57	95	103	32	9	1	2	0	1	0	330
矢 祭 町	1	5	9	34	58	71	72	25	2	2	1	0	0	280
塙 町	0	7	11	33	68	80	70	44	10	10	1	0	1	335
鮫 川 村	0	3	5	23	29	41	46	35	22	7	2	0	0	213
合 計	10	81	104	426	679	882	637	304	110	55	26	8	5	3,327

消 防 団 員 の 勤 続 年 数 状 況

勤 続 年数別 市町村名	5 年 未 満	5 年 ～ 9 年	10 年 ～ 14 年	15 年 ～ 19 年	20 年 ～ 24 年	25 年 ～ 29 年	30 年 ～ 34 年	35 年 ～ 39 年	40 年 ～ 44 年	45 年 ～ 49 年	50 年 以 上	合 計
白 河 市	220	285	262	204	110	41	8	6	3	0	0	1,139
西 郷 村	64	76	68	33	9	9	6	1	0	0	0	266
泉 崎 村	51	67	41	38	26	10	0	1	0	0	0	234
中 島 村	42	62	33	30	26	3	3	0	0	0	0	199
矢 吹 町	92	87	81	40	18	7	5	1	0	0	0	331
棚 倉 町	101	115	75	28	6	2	3	0	0	0	0	330
矢 祭 町	29	54	69	69	42	14	2	1	0	0	0	280
塙 町	45	71	66	88	42	16	3	3	0	1	0	335
鮫 川 村	23	42	32	51	31	27	7	0	0	0	0	213
合 計	667	859	727	581	310	129	37	13	3	1	0	3,327

白河地方広域市町村圏消防本部
消防年報（令和３年版）
令和４年刊行

編集・発行 白河地方広域市町村圏消防本部総務課

〒 9 6 1 － 0 9 7 5

福島県白河市立石山 1 5 番地 1

電 話（0 2 4 8）－ 2 2 － 2 1 5 7

F A X（0 2 4 8）－ 2 3 － 3 9 9 9